

第17回 全国高等学校定時制通信制 バドミントン大会



日 時 平成27年8月17日(月)～20日(木)
場 所 小田原アリーナ

- 主 催 (公財)全国高等学校定時制通信制教育振興会 (公財)全国高等学校体育連盟
(公財)日本バドミントン協会
- 後 援 文部科学省 厚生労働省 (公財)日本体育協会 全国高等学校定時制通信制校長会
全国高等学校定時制通信制教頭・副校長協会 神奈川県教育委員会
神奈川県高等学校定時制通信制教育振興会 小田原市 小田原市教育委員会
小田原地区高等学校定時制教育振興会 神奈川県高等学校定時制通信制教育研究会
神奈川県高等学校体育連盟 小田原バドミントン協会
神奈川県高等学校定時制通信制教頭協会 日刊スポーツ新聞社 **NHK** (公財)石沢奨学会
- 主 管 (公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部バドミントン専門部 神奈川県バドミントン協会
- 協 賛 ヨネックス株式会社



RING!RING!
プロジェクト

この大会プログラムは、
競輪の補助金により作成しました。
<http://ringring-keirin.jp>



日本旅行は
全国定時制通信制バドミントン大会を応援しております。



赤い風船

みんな
がんばって

日本旅行
NIPPON TRAVEL AGENCY



東京教育旅行支店

〒105-0012 東京港区芝大門1-4-8浜松町清和ビル 9 階
TEL: 03-6848-9950 FAX: 03-6848-0758
支店ホームページ <http://ep.nta.co.jp/tokyoed/>

～ 旅のご相談は "日旅" まで ～

第 1 7 回
全国高等学校定時制通信制
バドミントン大会



平成 2 7 年 8 月 1 7 日（月）～ 2 0 日（木）
小田原市総合文化体育館 小田原アリーナ

無限の夢へ、走りだそう。



RING!RING! プロジェクト

競輪の補助事業

地方自治体が開催する競輪の売上金の一部は、モノづくり、スポーツ、地域社会への貢献など、さまざまな分野の事業に役立てられています。

くわしくはウェブで

RING!RING!

検索

KEIRIN
00



あいさつ

公益財団法人 全国高等学校体育連盟
会 長 小 野 力

平成27年度全国高等学校定時制通信制体育大会が、このように盛大に開催できますことは、まことに意義深く、定時制通信制課程における体育・スポーツ活動のより一層の振興と発展を願うものにとりまして大きな喜びです。

社会情勢や産業構造が大きく変化する中、定時制・通信制課程で過ごす皆さんの学習や部活動環境等が厳しさを増しています。家族や友人・勤務先など多くの方々に支えられ、限られた時間の中でスポーツ活動に日々意欲的に取り組み、全国の厳しい予選会を勝ち抜いて、本大会に出場される選手・監督並びに学校関係者の皆さん、出場誠におめでとうございます。これまでのご努力に対して心から敬意を表します。

代表選手としての自信と誇りを胸に、日頃の練習の成果と持てる力を存分に発揮して、この晴れの舞台で最高の競技を行い、学生時代の良き思い出として記憶に残る大会になることを願っています。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を5年後に控え、国をあげてスポーツ活動への関心や期待が高まっています。特に高校生のスポーツ活動への注目度は高く、皆さんには母校や郷土など、多くの関係者がこの大会に熱い視線を注いでいます。

今こうしてスポーツに打ち込める環境に感謝しつつ、正々堂々と競技し全国に夢と感動と絆の大切さを発信してくれることを心から期待しています。

また、この機会に各競技会場で競い合った仲間たちや会場地の方々との交流を深め、信頼と友情の輪を広げるとともに、地元の自然や産業にも触れ、貴重な青春の1ページを飾って下さい。そして、代表選手として他の高校生の模範となり、これからの社会を築く若者として逞しく健やかに成長されることを望んでおります。

結びに、大会開催にあたり、多大なご支援とご協力を賜りました、多くの関係者の皆さまに心よりお礼を申し上げ、大会会長のあいさつといたします。

ご 挨拶



財団法人 全国高等学校定時制通信制教育振興会
会 長 島 村 宜 伸

平成27年度全国高等学校定時制通信制体育大会が全国から俊秀を集めて盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

5年後の東京オリンピック・パラリンピックへどのような競技が加わるのか、錦織選手がテニスの4大会を制することができるのかなど、国民の体育・スポーツへの関心がますます高まっております。スポーツに国境はなく、各種の国際大会が世界平和に貢献していることは皆様ご承知の通りです。

特に、この定時制通信制体育大会においては勝敗にだけこだわるのではなく、フェアプレーの精神や礼儀正しさ、試合相手に対する思いやりなどを学ぶ絶好の機会にしてもらいたいと考えます。

選手諸君は、学業と勤労を両立させながら個々の力と技を磨きつつ、本大会を目指して練習に励んでこられたことと思います。それぞれ母校・地域の代表として誇り高く技を競い、女子サッカーのなでしこジャパンのように最後まで全力を尽くし、日ごろの練習の成果を存分に発揮されることを希望して止みません。

現在、定時制通信制高等学校で学ぶ生徒は約30万人で、産業構造や雇用形態の変化など発足当時とは社会環境は大きく変化しつつあります。こうした中、定時制通信制高等学校への入学希望者は少しずつですが増加の傾向にあります。このような状況に対応するため「働きながら学ぶ生徒のための学校」としてのみならず「社会の多様なニーズに応え、幅広い教育の機会を提供する場所」として、その内容の充実に努め、生徒が未来に向かって羽ばたいていけるよう私どもも応援してまいりますので、皆様の更なるご協力をお願いする次第です。

結びに、公益財団法人J K A (旧日本自転車振興会)の長年にわたるご後援に心から感謝申し上げるとともに、本大会開催準備に当たられた関係各位のご尽力に深甚の敬意を表して、挨拶といたします。



あいさつ

公益財団法人 日本バドミントン協会
会 長 綿 貫 民 輔

第17回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会が全国各都道府県からたくさんの選手をお迎えし、盛大に開催できますことは誠に喜ばしく心より感謝申し上げる次第であります。

今年4月7日からシンガポール市で行われたシンガポールオープン2015では男子シングルス優勝、女子ダブルス準優勝。5月10日から中国東莞市で行われたスディルマンカップ2015では準優勝。5月26日からジャカルタ市で行われたインドネシアオープン2015では男子シングルス優勝、女子シングルス準優勝。6月28日からタイで行われたアジアジュニアU19選手権2015では男子シングルス3位、女子シングルス、ダブルスともに3位、男女混合団体戦3位、と日本のバドミントンはさらに注目を集めております。本会では、このように世界で十分活躍できるような小・中・高校生などジュニア選手の育成に積極的に取り組んでおります。

この全国高等学校定時制通信制バドミントン大会は、本会の厳選なる審査を受けた結果、ジュニア選手育成事業の一環として「第1種大会」と認定されて、4年目を迎えます。その運営や環境づくりに最大の努力をしております。本大会には、今年も学業と勤労を両立し、限られた時間の中でバドミントンを愛好する生徒皆さんが、全国各地域の厳しい予選を見事勝ち抜かれ、それぞれの代表選手としてこの地小田原に集結し、激しい熱戦が展開されることを期待しております。

またこの大会を契機として、より多くの仲間達との交流の輪が広がり、今後の高校生活の思い出に残るようなすばらしい大会になることを望んでおります。

結びに、本大会を開催するにあたりご尽力賜りました地元並びに関係各位に心からお礼申し上げご挨拶いたします。



歓迎のことば

小田原市長 加 藤 憲 一

ようこそ、小田原へお越しくださいました。

全国から選手の皆様をお迎えし、全国高等学校定時制通信制体育大会第17回バドミントン大会が、豊かな自然と歴史・文化に育まれたまち「城下町おだわら」で盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。

ここ小田原は、戦国時代には小田原城周辺を中心とした北条氏の城下町として、江戸時代には東海道屈指の宿場町として、明治期には政財界人・文化人に愛された別荘・居住地として、長い歴史の中で豊かな文化を育み、発展してきたまちです。

また、当市は働きながら勉学に励み、後年には各地の財政や農村の建て直しに力を尽くした二宮尊徳翁の生誕の地でもあります。尊徳翁は酒匂川の氾濫を防ぐために松の木を植えたと伝えられ、その景色は、今大会の会場である「小田原アリーナ」付近で現在も臨むことができます。皆様には、今回のご参加を機に、小田原の文化や歴史、自然に触れていただければ幸いです。

選手の皆様におかれましては、学業と勤労を両立させながら、バドミントンの 厳しい練習にも励んでこられたことと思います。それぞれの思いを胸に日頃の練習で培われた技と力を存分に試合で発揮されるとともに、選手相互の交流を育んで いただきたいと思います。そして、この大会が選手の皆様にとって、高校時代を彩る素晴らしい思い出となりますよう願っております。

結びに、本大会を開催するにあたりご尽力いただきました、関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、バドミントン競技のますますのご発展と本大会のご成功を祈念いたしまして、歓迎のことばとさせていただきます。

歓迎のことば



神奈川県バドミントン協会

会 長 羽 隅 弘 治

第17回全国高等学校定時制通信制体育大会が全国各地より多くの選手をお迎えして盛大に開催されます事を、地元バドミントン関係者及びスポーツ愛好家一同、心より歓迎申し上げます。

学業と仕事を両立させながら競技レベルを向上させ、地域の激戦を勝ち抜き代表として本大会に出場された選手の皆さんに心より敬意を表します。

日バ「第一種大会」として4年目になり、競技の質とレベルが一段と高まってきたと伺っております。母校や地域の代表として誇り高く試合に臨んで下さい。

暑い中での試合となりますが、健康管理に気を付けて力いっぱいプレーをされるよう、又、本大会が皆さんにとって学生時代のいちばんの思い出になるよう願っています。日頃の練習成果が十二分に発揮されるよう頑張ってください。

大会を通して出会いの有った仲間との親交を深めると共に、時間がとれましたら会場周辺の「城下町おだわら」や「湘南の海」横浜の観光地「みなとみらい」等に立ち寄られ、試合の疲れを癒すと共に見聞を広められます様お薦めします。

終わりに、本大会開催に尽力されました関係各位の皆様に敬意を表しますと共にますます発展する事を祈念し、ご挨拶と致します。

平成27年度 全国高等学校定時制通信制体育大会第17回バドミントン大会 大会役員

大会名誉会長
大会副会長
大会名誉顧問
大会副名誉顧問

綿貫民輔
小野宜一郎
島村鋁悦
相馬平中
川野中村
下丹羽秀公
久保禎
山本淳
田本健
飯島正
小成相安
藤川輝
秋山俊
森田昭
青木野
牧宅祐
三井秀
油野忠
星原勇
藤木野
鈴川忠
日宮熙
末前繁
大村興
浦山庸
池田庸
藤田庸

田中石和德
高山西公一
山村憲夫
田本香
宮川二
石川二
藤岡博
天羽新
森本良
西野利
佐治信
内田芳
林利清
村山幸
野村嘉
木村本
藤壁幹
真貞
齊良
磯平森
金村安
野芳
林昌
中尾城
金井勝

石飯會根誠一
石澤主一
舩添要
舩本と
間竜
川龍
口村正
重勝
田村僭
嶋正
本角
田中光
見稔
井寛
藤安
村隆
木浩
瀨浩
貫民
山忠
田真
浦稔
脇清
根義
野理

大井俊博
前畑光男
福達夫
川員美
高恵孝
中階子
泉山文
小野隆
奈良美
坂口文
和樋朝
樋口敬
主海信
監物佐
豊隅永
権田哲
内多正
福岡幸
山根一
岡村怜
原英
栗原紀
永井祥
千葉健
嵯峨夫
澤長
加博
西昌
坂野
秋直

江畑政彦
中井敬三
井勝人
山仲一
伊正史
増明美
矢士敏
野富恵
山崎博
増野理
矢崎秀
野崎貴
山崎助
竹下喜
大津三
岡崎宏
森原朗
小利
岡佐一郎
川鈴之
中手弘
羽中彦
田成信
中成弘
近中稔
関武

大西修
宮本久
関根義
村木厚
張谷士
澁杉有一
杉浦慶
村本和
張本正
澁本幸
杉田幸
富田昭
谷勝
田登
郷修
林節
垣克
山隆
井紀
坂和
川博
宅祐
崎潮
森秀
澤井秀

参

与

和弘信
博一
子一
彦則
臣夫
伸人
二明
史嗣
隆二
裕
信正
弘田
和健
一忠
秀和
邦敦
勇正
吉清
昌浩
浩
向田
岐井
松倉
小重
德原
元井
筒部
阿瀨
増村
今田
野吉
岸清
横昌
池浩
木三

浪龍哉
藤文夫
佐藤正樹
齋文二
平田淳
竹森寄
片野中
若林木
鈴本
山曾
堀田
岩井
小山原
加根
染藤
桑矢
神山
戸靖

伊東博
和森山
米谷幸
前田和
清水光
赤利
大隆
田倭
澤正
赤富
相賢
高直
藤典
坂昭
友邦
清耕
田里一
木戸純

哲人
男也
治宏
弘一
造保
亨将
樹弘
栄昭
三美
一
博幸
和光
利隆
倭正
富賢
直典
昭邦
耕一
純

廣隆岡
昭宏
康正
正秀
秀洋
木俊
田伸
田正
田亘
田英
田明
田直
田邦
越秀
部秀
岡松
高林
濱濱
渡渡
竹渚
鈴鈴
高八
岩津
釜釜
堀堀
山山
吉吉
白白
大阿

夫達
信均
均治
治嗣
之尚
明藏
彦典
彦司
明孝
茂彦
達雅
賢秀
祥弘
重孝
堅佳
紀剛
昌秀
直孝
孝
淵山
川木
田島
園園
川川
原原
保保
本本
口口
上上
筒筒
宮宮
木地
增奥
越越
鈴鈴
柴柴
川川
堂堂
市市
内内
下下
久久
坂坂
野野
村村
井井
竹竹
鈴鈴
築築

専門部顧問	杉田 博	與野主計	山崎 功	大沼 満	杉田良子		
大会委員長	中島久男						
大会副委員長	増田 亨	長井正徳	大出隆之	長谷川正一郎	銭谷欽治	佐竹養一	
大会委員	今井茂満 芝スミ子 森田 登	上松芳則 高橋英夫 山 蔭 栄	小野 理 田部井秀郎 山田順一郎	河崎正紀 民谷千寿子 浅岡 武	坂上 昭 能登則男 上原信彦	佐竹養一 村元英美夫 千葉健夫	
競技役員長	丸山秀之						
総務部長	近藤勇司						
競技審判部長	高木真人						
専門部事務局長	木立敏樹						
進行委員	佐々木隆子 杉田良子	國峯 宏 佐藤マツノ	三浦正人 鈴木美代子	山本洋彦	木下洋一	鈴木唯夫	
記録掲示委員	柴田元也						
選手委員	内藤 学	宮下克士	森隆由紀	織裳範久			
式典委員	梅島 峻	平賀清照					
受付接待委員	菊池洋美	柳沼 恵子					
報道渉外委員	高橋智也	中安 基之					
庶務会計委員	大原美結	浅見 勇	田中早苗				
宿泊交通委員	山口 努						
救護委員	黒澤順子						
審判員	桜田豊治 伊藤裕子 大月敏子 毛塚綾子 下田秀美 堀野雅裕	浅見文子 上野康子 大西真千子 小林 緑 鈴木 中 松崎明彦	阿部京子 梅蔭喜久治 奥津 肇 小室かおり 谷本久美子 松永幸恵	荒井隆幸 井田悦子 太賀谷真紀子 小山綾子 土谷玲子 松本 和 平	石森 勇 太田真弓 倉田順子 近藤雅子 鳥居芙沙子 山本雅巳	市川澄江 大谷起世子 黒石 忍 佐藤啓子 西村まり子	

大会日程

大会第1日目 8月17日（月）

11:15～13:15 公式練習

以表のように、各都道府県に40分ずつ振り分けます。交代のための時間をカットしましたので、ご協力下さい。

コート	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
11:15 ↓ 11:55	東京	滋賀	栃木	大阪	岐阜	群馬	山梨	千葉	神奈川 A	神奈川 B	埼玉	京都	兵庫	静岡	愛知	茨城
11:55 ↓ 12:35	愛媛	広島	宮城	宮崎	新潟	岡山	福井	山口	香川	奈良	徳島	山形	高知	三重	長野	和歌山
12:35 ↓ 13:15	本部	福岡	長崎	岩手	鹿児島	島根	北海道	鳥取	青森	熊本	富山	石川	沖縄	福島	大分	秋田

13:30～14:30

1階研修室

メインアリーナ

種目代表者会議

エキジビション

アスレチックトレーナーによるワークショップ

15:00 選手集合（メインアリーナ）

15:30 開会式（15:30～）

- | | |
|---------|----------|
| ① 開式通告 | ⑤ 選手宣誓 |
| ② 優勝杯返還 | ⑥ 競技上の注意 |
| ③ 主催者挨拶 | ⑦ 閉式通告 |
| ④ 祝辞 | |

大会第2日目 8月18日（火）

9:00～9:30 練習

コート	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
9:00 ↓ 9:10	愛媛	広島	宮城	宮崎	新潟	岡山	福井	山口	香川	奈良	徳島	山形	高知	三重	長野	和歌山
9:10 ↓ 9:20	本部	福岡	長崎	岩手	鹿児島	島根	北海道	鳥取	青森	熊本	富山	石川	沖縄	福島	大分	秋田
9:20 ↓ 9:30	東京	滋賀	栃木	大阪	岐阜	群馬	山梨	千葉	神奈川 A	神奈川 B	埼玉	京都	兵庫	静岡	愛知	茨城

9:30～ 競技

9:30	
12:30	男子団体 1回戦 女子団体 1回戦
14:40	男子個人 1回戦 女子個人 1回戦
17:00	男子個人 2回戦 女子個人 2回戦

※ 各セクション男子の試合を先に行い、空いたコートに順次女子の試合を入れる。

※ 女子の試合が終了した空きコートに順次、次セクションの男子の試合を入れる。

大会第3日目 8月19日（水）

9：00～9：30 練習

コート	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
9:00 ↓ 9:10	本部	福岡	長崎	岩手	鹿児島	島根	北海道	鳥取	青森	熊本	富山	石川	沖縄	福島	大分	秋田
9:10 ↓ 9:20	東京	滋賀	栃木	大阪	岐阜	群馬	山梨	千葉	神奈川 A	神奈川 B	埼玉	京都	兵庫	静岡	愛知	茨城
9:20 ↓ 9:30	愛媛	広島	宮城	宮崎	新潟	岡山	福井	山口	香川	奈良	徳島	山形	高知	三重	長野	和歌山

9：30～ 競技

9:30	男子団体 2回戦	女子団体 2回戦
12:30	男子個人 3回戦	女子個人 3回戦
13:30	男子団体 3回戦	女子団体 3回戦
15:10	男子個人 4回戦	女子個人 4回戦
15:50	男子団体 4回戦	女子団体 4回戦
17:30		

大会第4日 8月20日（木）

9：00～9：20 練習

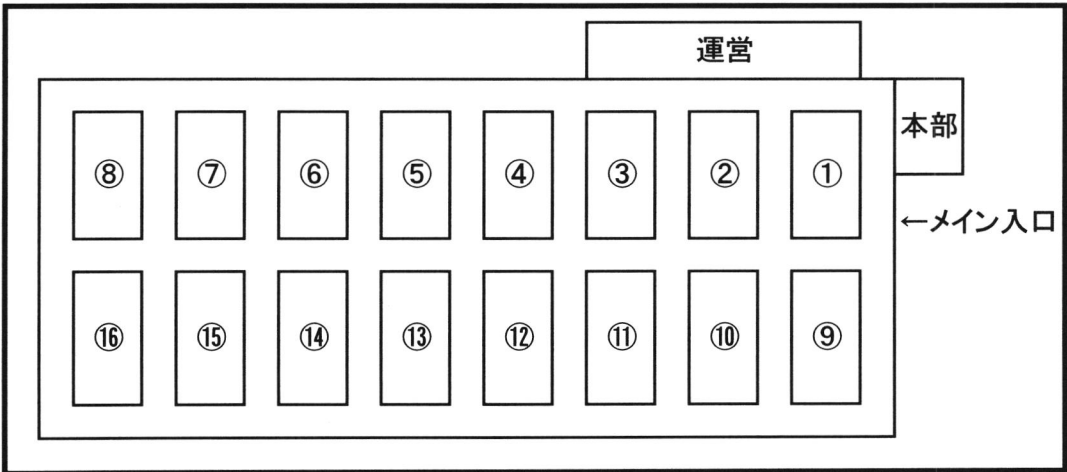
9：20～ 競技

9:20	男子女子 個人 5回戦
10:20	男子女子 団体 個人 準決勝
12:00	男子女子 団体 個人 決勝
14:00	

15：00～（予定）閉会式

① 開式通告	④ 閉会の挨拶
② 成績発表・表彰	⑤ 閉式通告
③ 講評	

（コート配置図）



第17回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会 開催要項 抜粋

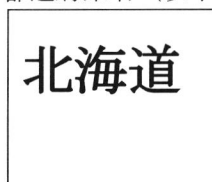
- 競技規定** 本大会実施要項・細則及び平成27年度の(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程に準じて行う。
- 競技内容** (1) 団体戦 都道府県選抜対抗 参加チーム数は男女各1チームとする。
(2) 個人戦 都道府県代表シングルス対抗 参加数は男女各2名以内とする。
開催地、神奈川県は、団体戦男女各2チーム、個人戦男女各4名以内の出場とする。
なお、第16回大会で個人戦ベスト8以上の選手で出場資格のある者は、別枠推薦選手とし、この限りではない。
- 競技方法** (1) 使用シャトル (公財)日本バドミントン協会検定合格品とする。
(2) トーナメント戦方式による。3位決定戦は行わない。
(3) 団体戦は複1組・単2名で行い、試合順序は、複1・単1・単2で実施する。
同一選手が単複を兼ねることはできない。
21点の2ゲーム先取法で行う。
1対抗2試合先取とする。但し、1回戦・2回戦は3試合行う。
(4) 個人戦は21点の2ゲーム先取法で行う。
個人戦出場選手は、団体戦との重複を、妨げない。
- 参加資格** (1) 全国高等学校定時制通信制体育大会開催基準要項13の(1)から(11)の規程を満たしていること
(2) 参加選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
(3) 以下の生徒の参加については認めない。
①聴講生
②当該校において、卒業を目的としない生徒
③意図的な留年を繰り返し、競技種目を越えて連続で出場する生徒
④通信制課程に所属し、高校生として教育活動が著しく損なわれている者
⑤別途定める「全国高等学校定時制通信制体育大会における個人情報及び肖像権に関する取扱い」の承諾が得られない者
⑥参加費の未払いの者
⑦その他、各競技専門部が定める「定通大会」参加資格及び規程に反する者。及び不良性行や大会運営上支障があると判断され、参加が不適切であると認められた者
(4) 平成27年度に(公財)日本バドミントン協会に登録登録された生徒とする。
- 表彰** (1) 団体戦 優勝チームに大会優勝杯、文部科学大臣杯、厚生労働大臣杯、小田原市長杯(以上、持ち回り)、賞状、メダルを、準優勝・第3位チームに賞状、メダルを、それぞれ授与する。
(2) 個人戦 優勝者に大会優勝杯(持ち回り)、賞状、メダルを、準優勝者・第3位者に賞状、メダルを、それぞれ授与する。
- その他** (1) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は、できる範囲において主催者側で行うが、その後の処置および負担については参加者の責任とする。
(2) 参加者は、健康保険証を持参すること。
(3) 出場選手は、引率責任者に引率され、引率責任者は選手の行動に対し、全ての責任を負わなければならない。

全国高等学校定時制通信制バドミントン大会 細則

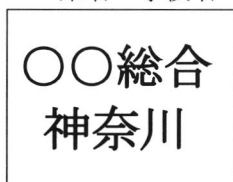
1. 服装

- (1) 選手は、色つき着衣を使用する場合には、(公財)日本バドミントン協会審査合格品を着用しなければならない。都道府県名を漢字で明記したゼッケン(縦 15 cm 横 30 cm以内)を、上着の背面中央に四隅固定する(上着にプリントをする場合、遠くから見てもはっきりわかれば構わない)。

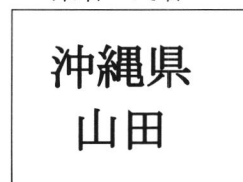
例) 都道府県名(以下県名)



県名・学校名



県名・氏名



2. 団体戦

- (1) チーム編成は、男女共、都道府県代表責任者 1 名、監督 1 名、助監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名とする。但し、助監督、コーチは置かなくともよい。
- (2) オーダー用紙は、放送の指示により、本部進行係に提出する。
- (3) 試合通告の放送があり次第、指定のコートに集合し、審判員の指示に従い試合を開始する。
- (4) 進行上の都合により、並行試合を行うこともある。
- (5) 1・2 回戦の 3 試合目については、試合開始までに同対抗試合の勝敗が決まっている場合に限り、出場選手の変更を認める。

3. 個人戦

- (1) 試合通告の放送があり次第、指定のコートに直接入り、審判員の指示に従い試合を開始する。

4. コーチ席及びベンチについて

- (1) 競技規則書 公認審判員規程 第 3 条「審判への助言」 第 5 項(6) コートの外からのアドバイス②③にあるコーチ席を 2 つ設ける。なお、コーチは自チーム選手のうしろに位置するものとし、選手がチェンジ・エンズをする際には選手同様に移動するものとする。
- (2) 団体戦におけるベンチについては監督 1 名、助監督 1 名、コーチ 1 名、出場選手(団体戦登録選手)とする。
- (3) アリーナに降りるときは必ずシューズ着用とする。

5. 試合進行

- (1) 団体戦、個人戦の兼ね合いにより、試合順序が入れ替わることがある。
- (2) 進行上の都合により、連続試合になる場合は 15 分間の休憩時間を入れることができる。ただし、この規定は当該選手個人の連続試合に限る。

6. 棄権

- (1) 事情により棄権する場合は、本人または都道府県責任者または監督が届け出て、確認を受けた後、試合を放棄する。
- (2) 本部より試合通告の放送後、10 分経過しても指定の場所、コートに出場しない場合、棄権と見なすこともある。

7. 選手変更

組み合わせ確定後の選手変更は認めない。ただし、団体登録メンバーに限り、都道府県責任者会議 30 分前までに指定の書面で提出された場合に限り、その変更を認める。

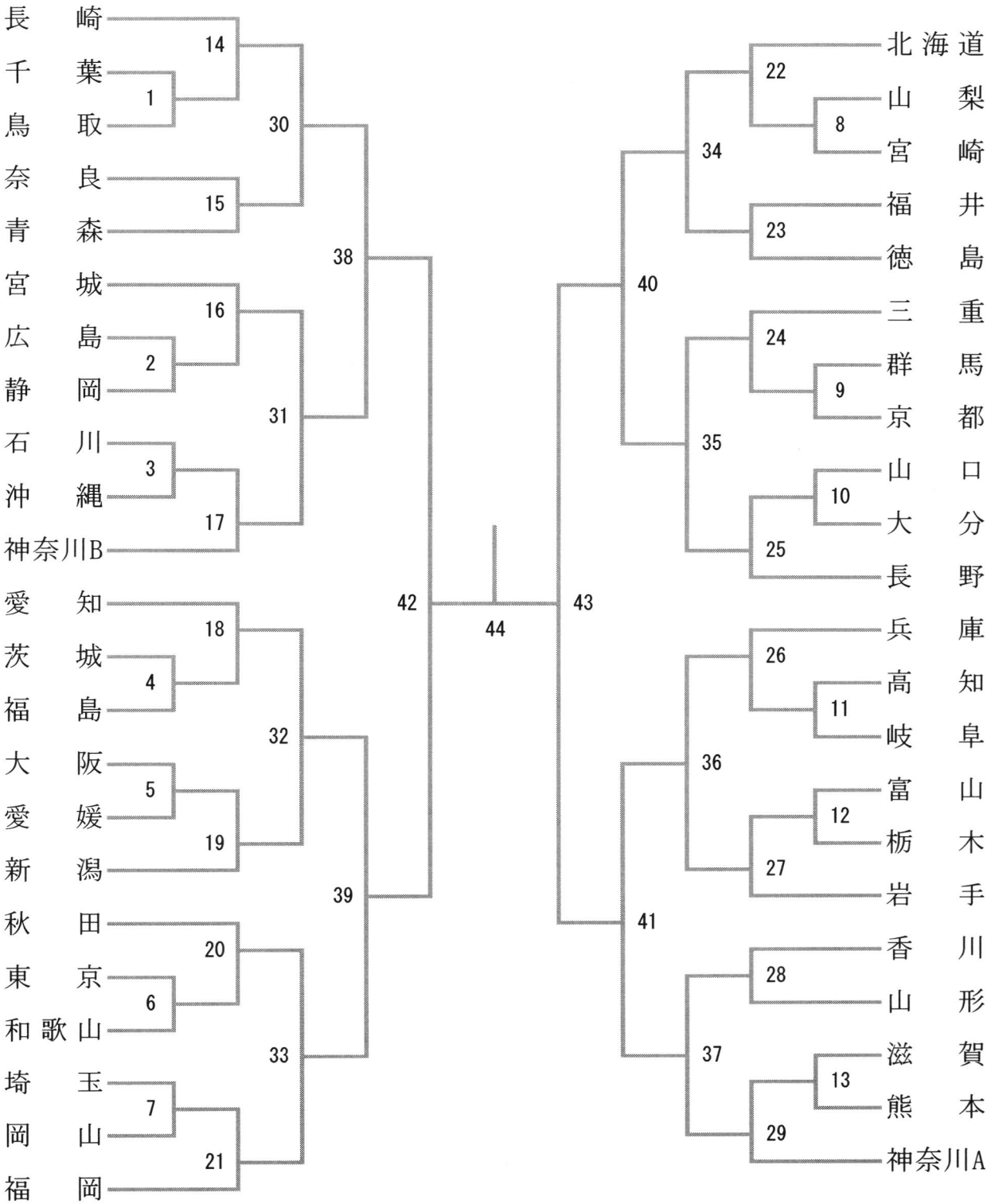
8. 付記

参加資格の解釈については以下のとおりとする。各校定時制バドミントン部、通信制バドミントン部に所属する選手のうち 1 名でも平成 27 年度の全国高等学校総合体育大会(各地区大会を含む)に出場した選手がいた場合、その課程のバドミントン部の選手全員が、本大会の出場資格を有しない。

第17回全国高等学校定時制通信制大会

平成27年度8月17日—20日 小田原アリーナ

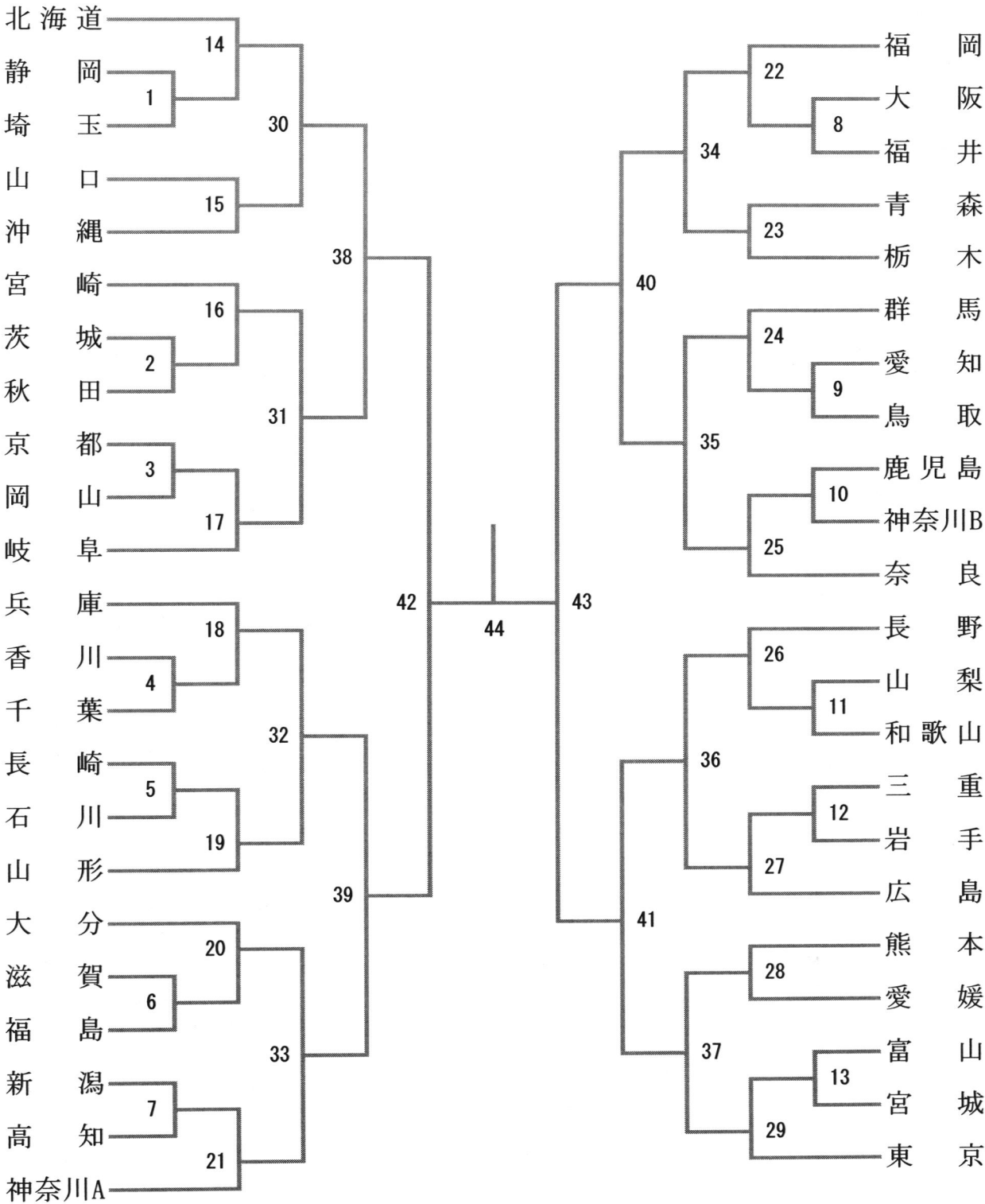
男子団体



第17回全国高等学校定時制通信制大会

平成27年度8月17日—20日 小田原アリーナ

女子団体



第17回全国高等学校定時制通信制大会

平成27年8月17日-20日 小田原アリーナ

男子シングルス

住徳聖也 (長崎)	35		佐々木直也 (神奈川)	51
小島隼杜 (神奈川)	1	67	村下心輝 (山口)	18
千葉翔矢 (岩手)			武田貴聖 (北海道)	75
中田隆也 (高知)	2		関屋聖稀 (石川)	19
山元祐輔 (鹿児島)	36		井上愛翔 (熊本)	52
関本海斗 (大阪)	3	83	佐藤千紘 (大分)	
西村竜磨 (静岡)			北口広樹 (和歌山)	87
小林勇氣 (山梨)	37		小倉耕助 (徳島)	53
大塚周 (宮城)	4	68	梶田歩夢 (岡山)	20
木村啓太 (広島)			齋藤秀樹 (山梨)	76
又吉利於 (沖縄)	5		中島瑞樹 (新潟)	21
西野智 (滋賀)	38		鈴木雅之 (山形)	54
森田翔伍 (群馬)		91	橋尾忠明 (鳥取)	93
鈴木馨月 (神奈川)	39		谷口陸 (大阪)	55
篠原直 (京都)	6	69	太田政稔 (千葉)	22
杉本和 (富山)			山本祐樹 (埼玉)	77
藤野翔太 (福井)	7		櫻井裕希 (宮城)	23
中村佑太 (埼玉)	40	84	今村拓巳 (京都)	56
山本玲 (山口)			柳元拓哉 (鹿児島)	88
酒田一希 (北海道)	41		小田一星 (滋賀)	57
西宮優樹 (愛媛)	8	70	太田拓朗 (岐阜)	24
渡辺政尊 (山形)			吉澤伊吹 (茨城)	78
加藤光輝 (愛知)	9		砂川雄大 (沖縄)	25
石本大輝 (大分)	42		梅元大雅 (兵庫)	58
佐々木亮宇 (東京)		95	園部直也 (栃木)	96
池恵太 (奈良)	43	97	村田厚久 (奈良)	59
田中勇斗 (徳島)	10		新田大和 (福島)	26
千葉諒 (秋田)		71	兼田慎 (広島)	79
原田蓮 (石川)	11		平河圭悟 (愛知)	27
吉増凱斗 (和歌山)	44	85	丹川翔平 (三重)	60
宮原諒治 (千葉)			滝本芳樹 (岩手)	89
小谷智也 (島根)	45		本間弘貴 (群馬)	61
中村鷹也 (三重)	12	72	仲江優作 (富山)	28
久木田透織 (福岡)			佐々木壽基 (島根)	80
山近尚暉 (長崎)	13		松浦大也 (神奈川)	29
竹本圭佑 (岡山)	46	92	蛭原雅貴 (宮崎)	62
下山竜斗 (青森)			早川丞 (長野)	94
中野拓海 (新潟)	47		坂本遼介 (福岡)	63
藤本哲也 (熊本)	14	73	入江青空 (香川)	30
光藤透 (兵庫)			成田光輝 (神奈川)	81
佐藤拓夢 (福島)	15		太田航誠 (長崎)	31
芳松威良 (長野)	48	86	大前翼 (静岡)	64
小山翔 (香川)			櫻田雅倫 (秋田)	90
大曾根充 (茨城)	49		西野迅 (東京)	32
寸田将也 (岐阜)	16	74	井手内大輔 (愛媛)	65
小池辰巳 (栃木)			葛西隼也 (青森)	33
野津滉智 (鳥取)	17		安澤毅彦 (福井)	82
西ヶ野浩輔 (宮崎)	50		増岡勇輔 (高知)	34
新倉拓馬 (神奈川)			神之田慧斗 (愛知)	66

第17回全国高等学校定時制通信制大会

平成27年8月17日－20日 小田原アリーナ

女子シングルス

佐藤 絵里 (新潟) 35
山 沖 楓 (神奈川) 1
合田 夏香 (大阪) 2
今井 愛理 (山梨) 2
齋藤 晴奈 (長野) 3
長谷川 和香 (岡山) 3
東崎 和美 (岩手) 3
玉木 美由紀 (島根) 37
坂本 千空 (千葉) 4
西野 優美 (長崎) 4
川島 莉那 (富山) 5
中川 くるみ (広島) 5
渋谷 麻美 (兵庫) 39
古賀 風花 (大分) 6
長岡 由衣 (鳥取) 6
照屋 杏里 (沖縄) 7
池田 瑞希 (香川) 7
野島 美佑 (静岡) 7
高山 琴美 (滋賀) 41
青山 はる香 (福井) 8
鮭名 華沙 (宮城) 8
小野 乃々花 (群馬) 9
水澤 佑奈 (新潟) 9
福田 朋美 (栃木) 9
町田 祐希 (山形) 10
栗原 斗帆 (石川) 10
曾我部 千紗 (徳島) 11
増川 朱莉 (青森) 11
近藤 美香 (宮崎) 11
宇賀持 慧美 (茨城) 12
永見 琴莉 (愛媛) 12
二宮 理栄 (奈良) 12
池田 葵 (鹿児島) 13
富山 夏希 (秋田) 13
村上 葵 (京都) 13
原武 里奈 (三重) 14
早川 沙織 (東京) 14
岩渕 風吹 (北海道) 14
熊谷 結花 (神奈川) 15
間崎 美羽 (高知) 15
中井 杏奈 (岐阜) 15
坂田 理沙 (熊本) 15
武末 真実 (山口) 16
工藤 綾望 (福岡) 16
大柿 明日香 (愛知) 16
西浦 流美 (和歌山) 17
佐藤 翠 (埼玉) 17
青柳 亜寿紗 (福島) 17
奥土居 千里 (鳥取) 50

藤野 真琴 (北海道) 51
宮脇 奈桜 (富山) 18
アドヴァンクラシマン (山形) 19
中嶋 夢乃 (岐阜) 19
野々村 海 (島根) 52
金敷 悠璃 (茨城) 53
宮路 佐和 (高知) 20
立花 有里紗 (兵庫) 21
高部 舞 (静岡) 21
角 恵里香 (熊本) 54
赤井 瑠菜 (神奈川) 55
石岡 紗弥 (宮城) 22
下澤 由実 (長野) 23
佐々田 真妃 (愛媛) 23
川俣 ふみえ (奈良) 23
奥野 蓮 (埼玉) 23
日隈 美里 (大分) 25
八重柏 愛美 (岩手) 24
喜多 絢可 (大阪) 24
古屋 美優 (秋田) 25
田村 祐美子 (鳥取) 25
加藤 美沙季 (群馬) 25
高橋 玲奈 (岡山) 26
赤波江 愛李 (長崎) 26
藤井 綾花 (徳島) 26
武田 紗瑛 (宮崎) 27
宮本 小夜 (滋賀) 27
池田 萌子 (神奈川) 27
山内 ゆかり (福井) 28
橋口 美悠 (鹿児島) 28
宮本 有希深 (福島) 29
高木 みづき (東京) 29
秋山 真奈美 (三重) 29
新池谷 夏海 (香川) 30
岩野 麻美 (北海道) 30
村田 雪希菜 (京都) 31
宮本 恵利子 (広島) 31
国広 咲麗 (福岡) 31
高橋 雛 (愛知) 31
中村 真菜 (青森) 32
菅野 りな (石川) 32
小室 利奈 (栃木) 32
大江 珠生 (新潟) 33
長渕 朱里 (和歌山) 33
上田 れな (千葉) 34
新垣 利奈 (沖縄) 34
長澤 瑞生 (山梨) 34
中村 友音子 (山口) 34
二宮 花子 (奈良) 34

北海道	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	坂本 一	北海道札幌月寒			

男 子	監 督	坂本 一	北海道札幌月寒			
	助監督	相田 拓郎	北海道ニセコ			
	コーチ	伊藤 唯	星槎国際			
	団 体	中谷 翼	北海道札幌月寒	3	17	
		田原 暉鵬	北海道札幌月寒	3	18	
		平山 彦	北海道札幌月寒	1	16	
		武田 貴聖	北海道札幌月寒	1	17	
		中川 慎也	北海道札幌月寒	3	17	
個人	第 1	酒田 一希	星槎国際	3	17	
	第 2	武田 貴聖	北海道札幌月寒	1	17	

女 子	監 督	相田 拓郎	北海道ニセコ			
	助監督	小澤 重人	有朋（通）			
	コーチ	今村 尚貴	市立札幌大通			
	団 体	小川 莉佳子	北海道ニセコ	2	16	
		細口 叶美	北海道ニセコ	2	16	
		對馬 春菜	北海道ニセコ	2	16	
		本間 楓花	北海道ニセコ	1	15	
		岩渕 風吹	市立札幌大通	1	15	
個人	第 1	岩渕 風吹	市立札幌大通	1	15	
	第 2	岩渕 麻美	市立札幌大通	2	16	
	推薦	藤野 真琴	有朋	4	43	

青森	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	長崎 李香	北斗			

男 子	監 督	長崎 李香	北斗			
	助監督	藤田 安紀	弘前工業			
	コーチ	工藤 健太	北斗 通信制			
	団 体	齋藤 連	北斗	4	18	
		滝沢 希夢	北斗	4	18	
		竹洞 浩久	北斗	3	26	
		安田 学	北斗	2	16	
		葛西 隼也	北斗 通信制	1	16	
個人	第 1	下山 竜斗	弘前工業	3	17	モスバーガー
	第 2	葛西 隼也	北斗 通信制	1	16	モスバーガー

女 子	監 督	木嶋 綾子	北斗			
	助監督	早津 一仁	八戸中央			
	コーチ	長崎 李香	北斗			
	団 体	山口 遥	北斗	4	18	
		中野 恵理奈	北斗	3	18	
		増川 朱莉	北斗	2	16	
		石戸 葉月	北斗	2	16	
		一戸 晴菜	北斗	2	17	
個人	第 1	中村 真菜	八戸中央	2	16	
	第 2	増川 朱莉	北斗	2	16	

岩手	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	宮本 明子	杜陵 通信制			

男 子	監督 助監督 コーチ	青山 紀和	杜陵 定時制			
		小笠原 真司	一関第一 定時制			
		鈴木 正敬	久慈 長内校			
	団 体	鶴味 弘明	杜陵 定時制	3	18	
		滝本 芳樹	杜陵 定時制	2	17	
		高橋 龍神	杜陵 定時制	1	16	
		向久保 吉輝	久慈 長内校	3	17	
		中家 尚哉	久慈 長内校	2	16	
		千葉 翔矢	一関第一 定時制	4	18	
個人	第1	滝本 芳樹	杜陵 定時制	2	17	酒のやまや 一関店
	第2	千葉 翔矢	一関第一 定時制	4	18	

女子	監督 助監督 コーチ	小笠原 惇 神谷 亜紀子 遠藤 有紀子	大船渡 杜陵 通信制 宮古分室 久慈 長内校				
	団 体	佐々木 舞	大船渡	3	19	招福亭クレヨン	
		森 幸菜	大船渡	3	18	ローソン	
		八重柏 愛美	一関第一 定時制	2	16	カレーハウスCoCo壺番屋	
		東崎 和美	杜陵 通信制 宮古分室	3	18		
		中野 美幸	久慈 長内校	3	17	株式会社ジュークス	
		中野 美香	久慈 長内校	3	17	株式会社ジュークス	
	個 人	第1	八重柏 愛美	一関第一 定時制	2	16	カレーハウスCoCo壺番屋
		第2	東崎 和美	杜陵 通信制 宮古分室	3	18	

宮城	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	高橋 茂寿	市立仙台工業			

男 子	監 督 助監督 コーチ		菅原 史裕 鈴木 駿輔 安部 卓志	市立仙台工業 古川工業 貞山			
	団 体		青木 雅矢	市立仙台工業	4	18	
			原谷 舞人	市立仙台工業	3	17	
			吉田 将斗	市立仙台工業	3	17	
			藤本 和博	市立仙台工業	3	20	
			鈴木 知耶	市立仙台工業	2	17	
			木島 雄太	市立仙台工業	2	17	
	個 人	第 1	大塚 周	古川工業	4	18	
		第 2	櫻井 裕希	貞山	3	18	

女子	監督 監督 コーチ		岡本 敬一郎 安部 卓志 菊地 寛	名取 貞山 佐沼				
	団 体		菅原 沙那 横山 みさき 渡邊 天音 戸枝 桃花 及川 舞 関東 佑香	名取 名取 名取 名取 名取 名取	3 3 3 3 1 1	17 17 17 17 15 15		
		個人	第1 第2	石岡 紗弥 鮓名 華沙	貞山 佐沼	2 1	16 15	

秋田	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	本郷 敦	秋田明德館			

男 子	監 督 助監督 コーチ	田口 忠廣	角館			
		伊藤 公介	角館			
	団 体	櫻田 雅倫	角館	3	18	青柳家
		千葉 諒	角館	3	17	ラーメンショップAji-Q角館店
		藤本 誠	角館	2	16	
		千葉 瑞樹	角館	2	16	ワンダーモール
		高橋 颯矢	角館	1	16	
		菅原 風雅	角館	1	15	ワンダーモール
	個 人 第 1 第 2	櫻田 雅倫	角館	3	18	青柳家
		千葉 諒	角館	3	17	ラーメンショップAji-Q角館店

女 子	監 督 助監督 コーチ	本郷 敦	秋田明德館			
		赤川 陽子	秋田明德館			
	団 体	富山 夏希	秋田明德館	2	17	ファミリーマート秋田新屋日吉町店
		古屋 美優	秋田明德館	2	16	ローソン秋田山王けやき通店
		高橋 さくら	秋田明德館	2	16	
		石川 比奈	秋田明德館	2	16	びっくりドンキー山王臨海店
		成田 麻央	秋田明德館	2	16	
		田口 幸恵	秋田明德館	2	16	ローソン秋田山王けやき通店
	個 人 第 1 第 2	富山 夏希	秋田明德館	2	17	ファミリーマート秋田新屋日吉町店
		古屋 美優	秋田明德館	2	16	ローソン秋田山王けやき通店

山形	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	柏倉 保史	霞城学園			

男 子	監 督 助監督 コーチ	難波 孝之	鶴岡工業			
		渡辺 千春	霞城学園 通信制			
		平尾 玲子	霞城学園 通信制			
	団 体	鈴木 雅之	霞城学園 通信制	22年度	23	
		土屋 祐斗	霞城学園 通信制	25年度	17	
		高橋 駿	霞城学園	4	18	
		渡辺 政尊	鶴岡工業	4	18	
		鈴木 美波	鶴岡工業	2	16	
		早坂 夏樹	鶴岡工業	2	17	
	個 人 第 1 第 2	鈴木 雅之	霞城学園 通信制	22年度	23	
		渡辺 政尊	鶴岡工業	4	18	

女 子	監 督 助監督 コーチ	齋藤 仁	鶴岡南 通信制			
		柏倉 保史	霞城学園			
		太田 理恵	霞城学園			
	団 体	町田 祐希	鶴岡南 通信制	3	19	
		今井 有香	鶴岡南 通信制	4	19	マックスバリュ東北
		アドヴィンクラ シヤメン	霞城学園	2	19	
		佐藤 滯菜	霞城学園	2	16	
		渡辺 菜々子	霞城学園	1	15	
		長谷川 真利菜	霞城学園 通信制	26年度	27	
	個 人 第 1 第 2	町田 祐希	鶴岡南 通信制	3	19	
		アドヴィンクラ シヤメン	霞城学園	2	19	

福島	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	東瀬 悟	保原			

男 子	監 督	東瀬 悟	保原			
	助監督	久保田 修平	尚志			
	コーチ	松崎 茂理	郡山萌世			
	団 体	大橋 知也 佐藤 和希 薄 和哉 大槻 真也 氏家 天我 坂本 龍星	保原 保原 保原 保原 保原 保原	4 4 4 4 3 3	19 19 18 18 17 18	
個人	第 1	佐藤 拓夢	尚志（単・通）		18	
	第 2	新田 大和	郡山萌世	1	15	

女 子	監 督	折橋 裕光	郡山萌世			
	助監督	志村 龍也	いわき翠の杜			
	コーチ					
	団 体	山口 光恵 大竹 美侑 谷川 優香 岡島 麗花	郡山萌世 郡山萌世 郡山萌世 郡山萌世	4 2 1 1	20 17 18 17	
個人	第 1	宮本 有希深	いわき翠の杜	3	17	
	第 2	青柳 亜寿紗	いわき翠の杜	3	17	

茨城	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	中原 壱朋	結城第二			

男 子	監 督	柳澤 元	土浦第一			
	助監督	中里 優香	わせがく			
	コーチ	中原 壱朋	結城第二			
	団 体	大曾根 充 吉澤 伊吹 小口 雄暉 大野 紘輔 江藤 ビトル	土浦第一 わせがく 結城第二 結城第二 結城第二	3 1 4 2 3	17 16 18 16 17	
個人	第 1	大曾根 充	土浦第一	3	17	
	第 2	吉澤 伊吹	わせがく	1	16	

女 子	監 督	中原 壱朋	結城第二			
	助監督	柳澤 元	土浦第一			
	コーチ	中里 優香	わせがく			
	団 体	金敷 悠璃 宇賀持 慧美 長濱 有香 内山 晴香 工藤 ジョアン	結城第二 結城第二 結城第二 結城第二 土浦第一	3 1 3 3 3	17 15 17 17 17	
個人	第 1	金敷 悠璃	結城第二	3	17	
	第 2	宇賀持 慧美	結城第二	1	15	

栃木	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	大関 克彦	学悠館			

男 子	監 督	妻沼 智史	鹿沼商工			
	助監督	菅原 康一	矢板東			
	コーチ	佐々木 晃一	宇都宮工業			
	団 体	園部 直也	鹿沼商工	4	19	
		小池 辰己	宇都宮商業	3	19	
		大類 弘幸	国際TBC高等専修	3	18	
		佐竹 利光	宇都宮工業	2	18	
		金子 和樹	矢板東	4	19	
個人	第1	園部 直也	鹿沼商工	4	19	
	第2	小池 辰己	宇都宮商業	3	19	

女 子	監 督	磯 寿人	宇都宮商業			
	助監督	大関 克彦	学悠館			
	コーチ					
	団 体	小室 利奈	宇都宮商業	3	18	
		福田 朋美	学悠館	2	18	
		青山 瞳	宇都宮商業	1	26	
		小野 香織里	宇都宮商業	4	19	
		田中 由香	宇都宮商業	4	19	
個人	第1	小室 利奈	宇都宮商業	3	18	
	第2	福田 朋美	学悠館	2	18	

群馬	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	関根 崇浩	太田フレックス			

男 子	監 督	金井 亮	太田フレックス			
	助監督	川野辺 勇次	館林			
	コーチ	青木 優子	前橋清陵			
	団 体	森田 翔伍	太田フレックス	1	15	
		本間 弘貴	館林	3	17	(株) ワカキヤ
		飯島 通仁	太田フレックス	3	18	
		岡田 将貴	前橋清陵	2	17	
個人	第1	森田 翔伍	太田フレックス	1	15	
	第2	本間 弘貴	館林	3	17	(株) ワカキヤ

女 子	監 督	高林 修平	太田フレックス			
	助監督	青木 優子	前橋清陵			
	コーチ	小泉 健太	館林			
	団 体	小野 乃々花	太田フレックス	3	17	
		加藤 美沙季	前橋清陵	3	17	ピッツェリア・ペスカ
		西田 彩香	太田フレックス	3	17	
		池嶋 千恵美	館林	3	17	ココス大泉店
個人	第1	川田 優華	太田フレックス	3	17	
	第2	平岩 かおり	太田フレックス	3	17	
個人	第1	小野 乃々花	太田フレックス	3	17	
	第2	加藤 美沙季	前橋清陵	3	17	ピッツェリア・ペスカ

埼玉	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	吉田 和成	川越工業			

男 子	監 督	小山 純平	羽生			
	助監督	杉田 恵美子	大宮中央			
	コーチ	花見 博	吉川美南			
	団 体	山本 祐樹	市立県陽	1	15	安楽亭 芝中田店
		中村 佑太	大宮中央 通信	3	18	
		工藤 光平	羽生	1	17	共進運輸株式会社 羽生物流センター
		瀧口 雄太	狭山緑陽	3	17	
		岩上 壮太	吉川美南	1	15	
		星野 慎二	戸田翔陽	3	18	
個人	第1	山本 祐樹	市立県陽	1	15	安楽亭 芝中田店
	第2	中村 佑太	大宮中央 通信	3	18	

女 子	監 督	八木 彬人	大宮商業			
	助監督	細貝 政郎	草加			
	コーチ	染井 浩司	戸田翔陽			
	団 体	奥野 蓮	朝霞	3	19	
		巻口 由佳子	戸田翔陽	3	18	
		佐藤 翠	草加	4	19	
		川目 清香	大宮商業	4	18	
		川嶋 彩生	狭山緑陽	3	17	
		矢吹 美麗	吉川美南	3	17	
個人	第1	奥野 蓮	朝霞	3	19	
	第2	佐藤 翠	草加	4	19	

千葉	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	荒川 敏洋	行徳			

男 子	監 督	小川 洋二	千葉商業			
	助監督	甲斐 頼充	千葉大宮			
	団 体	宮原 諒治	千葉商業	2	16	
		太田 政稔	千葉大宮	2	23	
		鳥前 淳	千葉商業	2	17	
		梶谷 勁介	千葉大宮	3	20	
		熊坂 直紀	千葉大宮	2	17	
個人	第1	宮原 諒治	千葉商業	2	16	
	第2	太田 政稔	千葉大宮	2	23	

女 子	監 督	栗野 明子	松戸南			
	助監督	許斐 淳子	船橋			
	コーチ	内田 博樹	東葛飾			
	団 体	坂本 千空	松戸南	4	18	
		榎本 晴日	松戸南	4	19	
		上田 れな	船橋	2	16	
		本泉 彩	東葛飾	3	17	
個人	第1	坂本 千空	松戸南	4	18	
	第2	上田 れな	船橋	2	16	

山梨	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	古屋 文明	中央			

男 子	監 督	小池 幸人	山梨			
	助監督	二塚 竜一	巨摩			
	コーチ	小野 孝	中央			
	団 体	有馬 友輝	山梨	4	18	
		岡村 貴仁	山梨	4	18	
		藤巻 憲樹	山梨	4	18	
		喜舎馬 隼人	山梨	2	16	
		小林 勇気	巨摩	4	19	
個 人	第 1	齋藤 秀樹	中央	2	16	
	第 2	小林 勇気	巨摩	4	19	
	第 2	齋藤 秀樹	中央	2	16	

女 子	監 督	二塚 竜一	巨摩			
	助監督	吉田 新	駿台甲府 通信制			
	コーチ	古屋 文明	中央			
	団 体	長澤 瑞生	巨摩	4	18	
		穂坂 沙織	巨摩	3	18	
		八木 麗奈	巨摩	3	17	
		中澤 雅	巨摩	1	15	
		古屋 美央	巨摩	4	18	
個 人	第 1	今井 愛理	駿台甲府 通信制	3	19	
	第 2	今井 愛理	駿台甲府 通信制	3	19	
	第 2	長澤 瑞生	巨摩	4	18	

東京	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	小山 誠	国士舘			

男 子	監 督	鶴島 富士彦	六本木			
	助監督	松田 敏博	科学技術学園			
	コーチ	小山 誠	国士舘			
	団 体	佐々木 亮宇	六本木	2	17	
		西野 迅	科学技術学園	3	18	
		土方 実伎彦	立川	3	18	
		村上 祐也	新宿山吹	3	18	
		大山 春樹	一橋	4	18	
個 人	第 1	城下 晃一	大江戸	3	18	
	第 2	佐々木 亮宇	六本木	2	17	
	第 2	西野 迅	科学技術学園	3	18	

女 子	監 督	鈴木 真	八王子拓真			
	助監督	丸山 裕亮	一橋			
	コーチ	倉持 功	大江戸			
	団 体	早川 沙織	八王子拓真	3	18	
		高木 みづき	一橋	2	17	
		小谷 麻衣	南葛飾	3	18	
		熊沢 真	八王子拓真	3	18	
		市瀬 優美	砂川	2	18	
個 人	第 1	千葉 桂子	工芸	2	17	
	第 2	早川 沙織	八王子拓真	3	18	
	第 2	高木 みづき	一橋	2	17	

新潟	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	長谷川 拓也	市立明鏡			

男 子	監督 監督 コーチ		長谷川 拓也 佐藤 智江李 田村 知宏	市立明鏡 十日町 長岡明德			
	団 体		中野 拓海	市立明鏡	1	17	
			中島 瑞樹	十日町	4	18	
			田中 成哉	市立明鏡	3	18	
			田中 桃次郎	市立明鏡	2	16	
			藤崎 裕也	長岡明德	3	18	
			南雲 陸	長岡明德	1	15	
	個人	第 1	中野 拓海	市立明鏡	1	17	
		第 2	中島 瑞樹	十日町	4	18	

女 子	監 督 助監督 コーチ		長谷川 拓也 笠原 崇弘 宮田 和寛	市立明鏡 新潟翠江 通信 高田南城			
	団 体		佐藤 絵里	新潟翠江 通信	3	20	魚べい 上越高田店
			大江 珠生	新潟翠江 通信	2	16	
			星野 茉奈	新潟翠江 通信	3	17	
			水澤 佑奈	市立明鏡	1	16	
			梨本 綾乃	高田南城	3	17	
			花野 綾花	荒川	1	15	
	個 人 推 薦	第 1	大江 珠生	新潟翠江 通信	2	16	
		第 2	水澤 佑奈	市立明鏡	1	16	
		佐藤 絵里	新潟翠江 通信	3	20		

富山	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	野村 正竜	小矢部園芸			

男 子	監督		光澤 純慎	雄峰			
	助監督		伊東 篤志	新川みどり野			
	コーチ		野村 正竜	小矢部園芸			
	団 体		吉田 大孝	雄峰（昼間）	1	15	
			平野 拓真	雄峰（昼間）	2	16	
			村本 龍一	星槎国際	3	18	
			新田川 優来	富山工業	2	17	
			中道 圭汰	小矢部園芸	3	17	
			加祢山 大詩	雄峰（昼間）	3	17	
	個 人	第 1	仲江 優作	新川みどり野	1	16	
第 2		杉本 和	雄峰（通信）	3	18		

女子	監督		大浦 孝之	志貴野			
	助監督		池上 美智子	雄峰			
	コーチ		新堰 恩	志貴野			
	団 体		西田 エリカ	小矢部園芸	3	18	
			内山 玲奈	雄峰（昼間）	3	18	
			道又 夏輝	新川みどり野	1	15	
			浜野 有未	志貴野	1	15	
			蛭谷 愛香里	雄峰（昼間）	1	16	
			藤森 遥香	小矢部園芸	3	17	
	個人	第 1	川島 莉那	雄峰（昼間）	2	16	
第 2		宮脇 奈桜	小矢部園芸	2	16		

石川	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	門間 昭彦				

男 子	監 督	鹿野 雅義	加賀聖城			
	助監督	門間 昭彦	金沢中央			
	コーチ	荒木 美紀	金沢中央			
	団 体	関屋 聖稀	加賀聖城	4	18	
		原田 蓮	加賀聖城	2	17	
		上原 宗大	加賀聖城	4	18	
		田畠 界斗	加賀聖城	4	19	
		山口 哲弘	金沢中央	4	18	
個人	第1	関屋 聖稀	加賀聖城	4	18	
	第2	原田 蓮	加賀聖城	2	17	

女 子	監 督	門間 昭彦	金沢中央			
	助監督	鹿野 雅義	加賀聖城			
	コーチ	荒木 美紀	金沢中央			
	団 体	菅野 りな	金沢中央	1	16	
		栗原 斗帆	金沢中央	3	17	
		前川 ひかり	金沢中央	1	18	
		新郷 みつき	加賀聖城	1	16	
		本田 永莉	金沢中央	1	15	
個人	第1	菅野 りな	金沢中央	1	16	
	第2	栗原 斗帆	金沢中央	3	17	

福井	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	大倉 英一	道守			

男 子	監 督	川村 正明	丸岡 城東分校			
	助監督	加藤 純一	星槎国際 福井			
	コーチ	松下 清喜	星槎国際 福井			
	団 体	土井 隆成	丸岡 城東分校	4	18	
		佐々木 康介	丸岡 城東分校	4	18	
		中嶋 智人	丸岡 城東分校	2	17	
		野尻 大介	丸岡 城東分校	2	16	
		南 快斗	丸岡 城東分校	2	16	
		藤野 翔太	丸岡 城東分校	1	15	
個人	第1	藤野 翔太	丸岡 城東分校	1	15	
	第2	安澤 毅彦	星槎国際 福井	2	16	

女 子	監 督	蜂谷 幸枝	武生			
	助監督	渡辺 康仁	鯖江			
	コーチ					
	団 体	京藤 結未	武生	3	17	
		金子 紗里奈	武生	1	17	
		五十嵐 愛夏	武生	3	17	
		小島 早貴	武生	4	20	
		荒谷 風沙	武生	2	16	
		青山 はる香	鯖江	2	17	
個人	第1	青山 はる香	鯖江	2	17	
	第2	山内 ゆかり	大野	2	16	

長野	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	藤森 久美子	松本筑摩			

男 子	監 督 助監督 コーチ	平井 準一郎	長野西			
		深井 幸人	小諸商業			
		村川 和洋	松本筑摩			
	団 体	早川 丞	松本筑摩	4	18	
		西村 勇輝	松本筑摩	4	19	
		甕 幸則	松本筑摩	3	18	
		芳松 威良	長野西	4	17	
		相馬 直征	長野西	4	17	
		小林 賢二	小諸商業	3	17	
	個人 第1 第2	早川 丞	松本筑摩	4	19	
		芳松 威良	長野西	4	17	

女 子	監 督 助監督 コーチ	藤森 久美子	松本筑摩			
		渡邊 武志	小諸商業			
		中澤 一恵	松本筑摩			
	団 体	下澤 由実	赤穂	4	18	
		齋藤 晴奈	松本筑摩	2	16	
		小林 亜衣	松本筑摩	2	16	
		山岸 聖佳	長野	2	16	
		秋山 麻衣	小諸商業	2	18	
		田中 綾乃	小諸商業	4	18	
	個人 第1 第2	下澤 由実	赤穂	4	18	
		齋藤 晴奈	松本筑摩	2	16	

静岡	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	石川 大介	浜松大平台			

男 子	監 督 助監督 コーチ	青野 武志	伊東			
		大石 恵	三島長陵			
		細澤 輝	浜松北			
	団 体	大前 翼	伊東	4	18	㈱江戸屋 伊東店
		西村 竜磨	静岡中央	2	17	
		鶴見 竜之介	浜松北	4	18	
		君塚 翔稀	伊東	4	18	ミニストップ伊東鎌田店
		小林 哲也	三島長陵	中間	17	
		芦澤 宏次朗	三島長陵	中間	17	
	個人 第1 第2	大前 翼	伊東	4	18	㈱江戸屋 伊東店
		西村 竜磨	静岡中央	2	17	

女 子	監 督 助監督 コーチ	石川 大介	浜松大平台			
		石渡 知孝	静岡中央			
		安間 光紀	浜松北			
	団 体	高部 舞	浜松大平台	4	18	㈱ハマキョウレックス
		野島 美佑	浜松大平台	2	16	
		石松 ともみ	浜松北	4	19	
		横山 みずほ	浜松大平台	2	16	かつさと 住吉店
		鎌田 莉沙	静岡中央	2	16	
		内藤 紗耶夏	静岡中央	2	16	
	個人 第1 第2	高部 舞	浜松大平台	4	18	㈱ハマキョウレックス
		野島 美佑	浜松大平台	2	16	

愛知	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	細井 郁夫	刈谷東			

男 子	監 督	土橋 慎一	大府			
	助監督	加藤 誠司	名古屋市立中央			
	コーチ	氏原 和彦	名古屋市立中央			
	団 体	神之田 慧斗	大府	2	16	
		加藤 光輝	名古屋市立中央（夜）	3	17	
		小林 朋也	春日井	4	18	
		田中 晃弥	春日井	4	18	
		平河 圭悟	名古屋市立中央（昼）	3	17	
		神谷 優太	刈谷東	3	21	
	個人 推薦	第1 加藤 光輝	名古屋市立中央（夜）	3	17	
		第2 平河 圭悟	名古屋市立中央（昼）	3	17	
		神之田 慧斗	大府	2	16	

女 子	監 督	稲垣 利恵	名古屋市立中央			
	助監督	杉浦 洋紀	科学技術学園 刈谷			
	コーチ	川西 宏和	名古屋市立中央			
	団 体	高橋 雛	名古屋市立中央	3	18	
		大柿 明日香	大府	3	18	
		木下 直美	名古屋市立中央	3	17	
		加藤 稜子	名古屋市立中央	2	17	
		大城 里音	科学技術学園 刈谷	3	17	
		佐々木 ミエ	名古屋市立中央	3	16	
	個人 推薦	第1 高橋 雛	名古屋市立中央	3	18	
		第2 大柿 明日香	大府	3	18	

岐阜	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	乙部 浩康	県立岐阜工業			

男 子	監 督	高橋 悦郎	城南			
	助監督	乙部 浩康	県立岐阜工業			
	コーチ	関谷 洋祐	県立岐阜工業			
	団 体	堀 拓未	城南	3	18	
		三輪 順平	城南	2	16	
		三溝 大	市立阿木	2	16	
		桐山 広	県立大垣商業	2	16	
		碓井 貴翔	城南	2	16	
		土屋 樹	県立岐阜工業	2	16	巴久電気
	個人 推薦	第1 寸田 将也	城南	3	18	
		第2 太田 拓朗	県立岐阜工業	4	18	ミニストップ 岐阜西川手店

女 子	監 督	乙部 浩康	県立岐阜工業			
	助監督	小倉 早貴	県立岐阜工業			
	コーチ	高橋 悦郎	城南			
	団 体	渡部 美鈴	県立岐阜工業	4	19	株式会社 若菜
		山崎 美歩	県立大垣商業	4	19	
		上野 有加利	県立大垣商業	4	18	
		中井 杏奈	ぎふ国際	3	18	
		横山 静	城南	1	15	
		石本 乃々華	城南	1	15	
	個人 推薦	第1 中井 杏奈	ぎふ国際	3	18	
		第2 中嶋 夢乃	城南	2	16	

三重	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	奥山 友介	伊勢まなび			

男 子	監 督	木田川 網希	伊勢まなび			
	助監督	片山 光洋	みえ夢学園			
	コーチ	井上 正隆	北星			
	団 体	丹川 翔平	伊勢まなび	2	16	
		長嶋 健太	伊勢まなび	1	15	
		遠藤 隼太	伊勢まなび	2	16	
		伊藤 光希	みえ夢学園	4	20	
		中村 鷹也	みえ夢学園	4	18	
個人	第1	丹川 翔平	伊勢まなび	2	16	
	第2	中村 鷹也	みえ夢学園	4	18	

女 子	監 督	奥山 友介	伊勢まなび			
	助監督	多賀 敏正	徳風			
	コーチ	鎌倉 彩	みえ夢学園			
	団 体	秋山 真奈美	みえ夢学園	2	16	
		三浦 千奈	みえ夢学園	3	17	
		原武 里奈	徳風	3	17	
		山口 愛可	伊勢まなび	2	16	
		柴原 幸恵	伊勢まなび	1	15	
個人	第1	秋山 真奈美	みえ夢学園	2	16	
	第2	原武 里奈	徳風	3	17	

滋賀	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	剣持 和久	能登川			

男 子	監 督	尾本 義温	大津清陵（通）			
	助監督	西本 江莉加	綾羽			
	コーチ	飯田 綾子	大津清陵（昼）			
	団 体	小田 一星	大津清陵（通）		21	
		西野 智	大津清陵（昼）		16	
		西川 真人	大津清陵（昼）		16	
		中川 創人	大津清陵（昼）		17	
		竹内 立明	能登川	1	15	
個人	第1	小田 一星	大津清陵（通）		21	
	第2	西野 智	大津清陵（昼）		16	

女 子	監 督	小南 彰	大津清陵（通）			
	助監督	西本 江莉加	綾羽			
	コーチ	井上 彩美	大津清陵（昼）			
	団 体	高山 琴美	大津清陵（通）		18	
		宮本 小夜	大津清陵（昼）		18	
		西山 佑香	能登川	2	17	
		井上 志歩	綾羽	1	15	アルブラザ草津
個人	第1	高山 琴美	大津清陵（通）		18	
	第2	宮本 小夜	大津清陵（昼）		18	

京都	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	秋田 哲朗	桃山			

男 子	監 督 助監督 コーチ	藤田 佳弘 澁谷 賢一 高津 浩司	鴨沂 西京 網野 間人分校			
	団 体	佐藤 唯一	鴨沂	3	18	大日本印刷（株）
		今村 拓巳	鴨沂	3	18	
		篠原 直	桃山	4	18	
		山下 満生	西京	2	24	
		地上 優人	網野 間人分校	4	18	
個 人	第 1	今村 拓巳	鴨沂	3	18	
	第 2	篠原 直	桃山	4	18	

女 子	監 督 助監督 コーチ	吉井 真人 廣田 恵美 藤田 佳弘	朱雀 定 桃山 鴨沂			
	団 体	橋野 美優	朱雀 定	2	16	
		村上 葵	朱雀 定	4	19	
		村田 雪希菜	桃山	2	16	
		稲垣 月	桃山	2	16	
		野々村 真奈佳	西京	2	16	
個 人	第 1	村田 雪希菜	桃山	2	16	
	第 2	村上 葵	朱雀 定	4	19	

大阪	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	岩倉 雄二	府立春日丘			

男 子	監 督 助監督 コーチ	松下 勝典 吉田 敦子 岩倉 雄二	科技高関西情報工学院 向陽台 府立春日丘			
	団 体	関本 海斗	科技高関西情報工学院	3	17	
		谷口 陸	向陽台	2	16	
		一ノ瀬 慎也	向陽台	3	20	
		千葉 龍也	向陽台	3	18	
		日高 伸一郎	府立春日丘	4	20	
		香川 優也	向陽台	2	16	
個 人	第 1	関本 海斗	科技高関西情報工学院	3	17	
	第 2	谷口 陸	向陽台	2	16	

女 子	監 督 助監督 コーチ	神庭 満宏 木村 紀子 安田 重則	府立三国丘 府立桃谷Ⅰ・Ⅱ 府立大手前			
	団 体	喜多 絢可	向陽台	3	17	株式会社キラリア
		合田 夏香	府立三国丘	1	16	
		岸下 弘美	府立桃谷Ⅰ・Ⅱ	4	21	
		花村 野乃香	向陽台	3	18	
		寺脇 華音	向陽台	2	16	
		楠本 花恋	府立大手前	3	18	
個 人	第 1	喜多 絢可	向陽台	3	17	株式会社キラリア
	第 2	合田 夏香	府立三国丘	1	16	

兵庫	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	和泉 大理	神戸工業			

男 子	監 督	田中 千尋	飾磨工業			
	助監督	西川 恭	龍野北			
	コーチ	森本 聖子	飾磨工業			
	団 体	光藤 透	飾磨工業	3	17	
		梅元 大雅	F. S. 播磨西	3	18	
		吉田 大雅	飾磨工業	3	17	
		河上 稜都	飾磨工業	2	17	
		茨城 光	龍野北	4	18	岸野建築設計工房
個 人	第1 第2	矢野 弘晃	飾磨工業	2	17	喃風
		光藤 透	飾磨工業	3	17	
		梅元 大雅	F. S. 播磨西	3	18	

女 子	監 督	飯貝 高史	県立農業			
	助監督	村川 義則	県立阪神昆陽			
	コーチ	今津 有里	県立姫路北			
	団 体	渋谷 麻美	県立農業	3	18	
		立花 有里紗	県立農業	2	16	
		上田 芽依	県立阪神昆陽	1	15	
		佐藤 柚奈	尼崎市立琴ノ浦	1	15	
		木蜜 栞里	県立姫路北	3	18	
個 人	第1 第2	角田 音寧	県立西宮春風	2	16	
		渋谷 麻美	県立農業	3	18	
		立花 有里紗	県立農業	2	16	

奈良	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	加藤 良之	天理			

男 子	監 督	加藤 良之	天理			
	助監督					
	コーチ					
	団 体	池 恵太	天理	4	18	
		村田 厚久	天理	2	16	
		内山 弘太郎	天理	3	17	
		加藤 壘	天理	3	17	
		久保田 陽	天理	4	19	
個 人	第1 第2	水谷 文哉	天理	3	17	
		池 恵太	天理	4	18	
	推薦	村田 厚久	天理	2	16	

女 子	監 督	加藤 良之	天理			
	助監督					
	コーチ	後藤 郁枝	天理			
	団 体	二宮 花子	天理	3	17	
		二宮 理栄	天理	1	15	
		川俣 ふみえ	天理	2	16	
		西村 利理香	天理	4	18	
		鈴木 ゆふ希	天理	4	18	
個 人	第1 第2	三澤 千鶴	天理	2	16	
		二宮 理栄	天理	1	15	
	推薦	川俣 ふみえ	天理	2	16	
		二宮 花子	天理	3	17	

和歌山	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	浜地 卓	和歌山工業			

男 子	監 督	浜地 卓	和歌山工業			
	助監督	笠井 俊吾	南紀			
	コーチ	宮脇 倫生	和歌山工業			
	団 体	北口 広樹 吉増 凱斗 松本 多朗 岩井 達哉 山下 惣大	和歌山工業 和歌山工業 和歌山工業 和歌山工業 南紀	2 2 2 2 3	17 16 16 16 17	株式会社原ロールエンジニアリング オフィスME 白井工務店 シティインワカヤマ
個人	第 1	北口 広樹	和歌山工業	2	17	株式会社原ロールエンジニアリング
	第 2	吉増 凱斗	和歌山工業	2	16	オフィスME

女 子	監 督	笠井 俊吾	南紀			
	助監督					
	コーチ					
	団 体	西浦 流美 赤阪 仁美 長渕 朱里 西浦 鮎華	南紀 南紀 南紀 南紀	2 3 4 4	17 17 18 18	
個人	第 1	西浦 流美	南紀	2	17	
	第 2	長渕 朱里	南紀	4	18	

鳥取	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	勝部 元	米子東			

男 子	監 督	谷澤 賢輔	鳥取緑風			
	助監督	清水 薫	倉吉東			
	コーチ	村田 憲昭	米子白鳳			
	団 体	橋尾 忠明 野津 滉智 神田 拓哉 川口 翔 門脇 智哉	鳥取緑風 倉吉東 鳥取緑風 米子東 米子白鳳	4 3 2 1 2	19 18 16 15 16	
個人	第 1	橋尾 忠明	鳥取緑風	4	19	
	第 2	野津 滉智	倉吉東	3	18	

女 子	監 督	勝部 元	米子東			
	助監督	谷澤 賢輔	鳥取緑風			
	コーチ	八田 定夫	さくら国際 米子校			
	団 体	奥土居 千里 田村 祐美子 長岡 由衣 高橋 佳乃子 藤原 愛美	米子東 米子東 米子白鳳 鳥取緑風 さくら国際 米子校	2 2 2 2 3	17 18 16 16 17	
個人	第 1	田村 祐美子	米子東	2	18	
	第 2	長岡 由衣	米子白鳳	2	16	
	推薦	奥土居 千里	米子東	2	17	

島根	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	藤原 弘一	宍道			

男 子	監 督	渡辺 健太郎	浜田（定時制・通信制課程）			
	助監督					
	コーチ	藤原 弘一	宍道			
	団 体					
個人	第 1	小谷 智也	浜田（定時制・通信制課程）	2	16	
	第 2	佐々木 壽基	浜田（定時制・通信制課程）	3	17	

女 子	監 督	藤原 弘一	宍道			
	助監督					
	コーチ	渡辺 健太郎	浜田（定時制・通信制課程）			
	団 体					
個人	第 1	玉木 美由紀	浜田（定時制・通信制課程）	通	35	
	第 2	野々村 海	宍道	4	19	
	推薦					

岡山	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	八木 優宗	市立倉敷翔南			

男 子	監 督	宇佐美 直生	井原市立			
	助監督	渡辺 隆人	鳥城			
	コーチ	八木 優宗	市立倉敷翔南			
	団 体	梶田 歩夢 竹本 圭佑 島本 匠 妹尾 翔平 神崎 正吉 天野 敦之	市立倉敷翔南 市立倉敷翔南 井原市立 井原市立 鳥城 鳥城	3 4 4 4 2 2	17 19 19 20 16 17	
個人	第 1	梶田 歩夢	市立倉敷翔南	3	17	
	第 2	竹本 圭佑	市立倉敷翔南	4	19	

女 子	監 督	八木 優宗	市立倉敷翔南			
	助監督	三宅 聡	市立真備陵南			
	コーチ	渡辺 隆人	鳥城			
	団 体	長谷川 和香 高橋 玲奈 長橋 舞 天野 樹 松井 麗美 古賀 南海	市立倉敷翔南 市立倉敷翔南 市立倉敷翔南 鳥城 市立倉敷翔南 市立真備陵南	3 2 2 2 2 1	17 16 17 16 16 15	
個人	第 1	長谷川 和香	市立倉敷翔南	3	17	
	第 2	高橋 玲奈	市立倉敷翔南	2	16	

広島	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	世並 征之	海田			

男 子	監 督 助監督 コーチ	正木 宏 和木 康修	福山工業 東			
	団 体	兼田 慎	東	4	20	
		木村 啓太	福山工業	4	20	
		長谷川 季輝	福山工業	4	18	
		柳井 壮平	東	2	18	
		森本 一希	東	3	19	
個人	第 1	兼田 慎	東	4	20	
	第 2	木村 啓太	福山工業	4	20	

女 子	監 督 助監督 コーチ	世並 征之 臼井 教人 佐々木 ゆかり	海田 市立大手町商業 西			
	団 体	宮本 恵利子	福山誠之館	3	17	公善社
		中川 くるみ	西	3	18	
		藤井 真帆	海田	4	18	セブンイレブン矢野東二丁目店
		高西 茜	福山誠之館	4	19	天城
		田中 春菜	市立大手町商業	3	18	
個人	第 1	宮本 恵利子	福山誠之館	3	17	公善社
	第 2	中川 くるみ	西	3	18	

山口	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	高松 博幸	山口			

男 子	監 督 助監督 コーチ	山田 俊作 高田 耕市郎 魚谷 猛朝	宇部中央 下松工業 聖光			
	団 体	藤川 正崇	宇部中央	3	17	
		横山 幸希	宇部中央	1	15	
		山本 玲	下松工業	3	17	
		村下 心輝	下関工業	2	16	
		和田 直也	聖光	2	16	
個人	第 1	山本 玲	下松工業	3	17	
	第 2	村下 心輝	下松工業	2	16	

女 子	監 督 助監督 コーチ	中村 研一 中川 一弥 山本 一夫	下関商業 岩国商業 山口 通信制			
	団 体	森 彩花	下関商業	4	18	
		濱里 利沙	下関商業	4	18	
		武末 真実	山口 通信制	1	16	
		中村 友音	宇部中央	4	18	
		陶山 美里	岩国商業	3	17	
個人	第 1	武末 真実	山口 通信制	1	16	
	第 2	中村 友音	宇部中央	4	18	

徳島	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	藤川 健司	徳島中央 昼間部			

男 子	監 督 助監督 コーチ	樽本 真一 高城 幸大 飯田 栄一	徳島中央 夜間部 徳島中央 昼間部 徳島科学技術			
	団 体	田中 勇斗 小倉 耕助 寿賀 裕次郎 藤本 剣志郎	徳島中央 昼間部 徳島中央 夜間部 徳島科学技術 徳島科学技術	1 4 4 2	15 18 18 22	回転寿司金太郎 国府店 森石油
	個 人	第 1 第 2	田中 勇斗 小倉 耕助	1 4	15 18	

女 子	監 督 助監督 コーチ	高城 幸大 脇谷 万里恵 樽本 真一	徳島中央 昼間部 池田 徳島中央 夜間部			
	団 体					
	個 人	第 1 第 2	藤井 綾花 曾我部 千紗	3 4	18 18	

香川	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	尾上 金男	多度津			

男 子	監 督 助監督 コーチ	尾上 金男 藤本 舞	多度津 多度津			
	団 体	入江 青空 澤本 竜成 石川 一也 磯崎 蓮 小山 翔	多度津 多度津 多度津 多度津 多度津	4 4 4 3 1	19 19 18 17 15	
	個 人	第 1 第 2	小山 翔 入江 青空	1 4	15 19	

女 子	監 督 助監督 コーチ	高崎 雅人 馬場 正子 檀棒 由香梨	丸亀 三木 高松			
	団 体	佐古 愛佳 大坪 まいか 與市園 悠生 山口 早紀 大峯 羅沙 中島 愛実	丸亀 丸亀 丸亀 丸亀 丸亀 丸亀	4 3 3 2 1 1	19 18 18 20 16 16	
	個 人	第 1 第 2	池田 瑞希 新池谷 夏海	2 2	17 18	

愛媛	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	仲岡 大樹	松山南			

男 子	監 督 助監督 コーチ	成田 和哉	宇和島東			
		野本 孝	松山工業			
		仲岡 大樹	松山南			
	団 体	有田 涼	宇和島東	2	17	
		稲田 祐二	宇和島東	2	16	
		井手内 大輔	松山工業	2	17	
		西宮 優樹	松山工業	4	18	
		池田 優	松山南	4	19	
		村上 遼	松山南	3	18	
	個 人	第1 井手内 大輔	松山工業	2	17	
		第2 西宮 優樹	松山工業	4	18	

女 子	監 督 助監督 コーチ	永井 秀樹	松山南			
		土居 宏興	松山東			
		仲岡 大樹	松山南			
	団 体	鎌田 麻友子	松山南	2	16	
		堀田 藍理	松山南	2	17	
		永見 琴莉	松山南	3	18	
		佐々田 真妃	松山南	3	17	
		伊藤 沙那	松山東	1	16	
		坂下 柚香	松山工業	2	16	
	個 人	第1 永見 琴莉	松山南	3	18	
		第2 佐々田 真妃	松山南	3	17	

高知	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	川村 公士	須崎			

男 子	監 督 助監督 コーチ	植村 優	高知工業			
		吉本 幸雄	高知北			
		山口 絵里奈	中芸			
	団 体	青木 勇樹	高知工業	3	17	ほっともっと 札幌店
		田上 貴一	高知工業	3	17	コスモ石油
		大林 誠也	高知工業	3	17	西鉄イン 高知はりまや橋
		中田 隆也	高知北 昼間部	2	16	
		益岡 勇輔	中芸 中間部	2	16	
	個 人	第1 中田 隆也	高知北 昼間部	2	16	
		第2 益岡 勇輔	中芸 中間部	2	16	

女 子	監 督 助監督 コーチ	菅原 洋子	太平洋学園			
		福川 義浩	市立高知商業			
	団 体	小島 ひかる	太平洋学園	3	17	
		中村 友美	太平洋学園	3	17	
		間崎 美羽	太平洋学園	3	17	
		森田 朋華	太平洋学園	3	17	
	個 人	第1 宮地 佐和	市立高知商業	3	17	旭軒
		第2 間崎 美羽	太平洋学園	3	17	

福岡	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	井上 英忠	博多青松			

男 子	監督		尼崎 真貴	博多青松			
	助監督						
	コーチ		井上 英忠	博多青松			
	団 体		坂本 遼介	博多青松	4	19	株式会社 シャルム 株式会社 シーケン
			久木田 透織	博多青松	4	19	
			齋藤 稔	博多青松	3	17	
			馬場 健斗	博多青松	2	16	
			澤口 孝輝	明善	3	19	
			澤口 善孝	明善	1	16	
個 人	第1	坂本 遼介	博多青松	4	19		
	第2	久木田 透織	博多青松	4	19		

女 子	監 督	大庭 祥子	博多青松			
	助監督	清川 誠	大川樟風			
	コーチ	井上 英忠	博多青松			
	団 体	矢野 滉子	博多青松	3	17	
		国広 咲麗	博多青松	3	17	
		惣津 美穂	博多青松	2	16	
		藤原 眞愛	博多青松	1	16	
		工藤 綾望	八幡中央	4	19	
		吉川 七海	大川樟風	2	18	
個 人	第 1	工藤 綾望	八幡中央	4	19	
	第 2	国広 咲麗	博多青松	3	17	

佐賀	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者					

男 子	監 督					
	助監督					
	コーチ					
団 体						
個 人	第 1					
	第 2					

女 子	監 督					
	助監督					
	コーチ					
団 体						
個 人	第 1					
	第 2					

長崎	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	右近 克之	佐世保中央 通信			

男 子	監 督 助監督 コーチ		右近 克之 永田 数馬	佐世保中央 通信 鳴滝 昼間部			
	団 体		村上 和彦	佐世保中央 通信	3	19	アリアケジャパン
			住徳 聖也	佐世保中央 通信	2	17	佐藤水産
			江口 幸志	佐世保中央 通信	2	17	RIC天神店
			宮野 来稀	佐世保中央 通信	2	17	九州国分
			太田 航誠	佐世保中央 通信	1	18	RIC京町店
			豊川 栞那	佐世保中央 通信	1	16	
	個 人	第 1	山近 尚暉	鳴滝 昼間部	3	17	
		第 2	太田 航誠	佐世保中央 通信	1	18	RIC京町店
		推 薦	住徳 聖也	佐世保中央 通信	2	17	佐藤水産

女 子	監 督	永田 数馬	鳴滝 昼間部			
	助監督	右近 克之	佐世保中央 通信			
	コーチ					
	団 体	赤波江 愛李	鳴滝 昼間部	3	17	
		西野 優美	鳴滝 昼間部	3	20	
		松田 萌依	鳴滝 昼間部	3	17	
		水田 優	鳴滝 昼間部	3	18	
個 人	第 1	赤波江 愛李	鳴滝 昼間部	3	17	
	第 2	西野 優美	鳴滝 昼間部	3	20	

熊本	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	田川 伸一	湧心館			

男 子	監 督	指山 昭郎	くまもと清陵			
	助監督	山村 康仁	天草			
	コーチ	橋爪 誠一	熊本工業			
	団 体	藤本 哲也	湧心館 通信制	4	24	南国殖産
		井上 愛翔	くまもと清陵	3	17	
		松下 竜成	天草	4	18	
		濱崎 辰	熊本工業	2	17	漫画人館
		岳本 翔汰	くまもと清陵	3	18	
		坪井 太郎	くまもと清陵	3	17	
個 人	第 1	藤本 哲也	湧心館 通信制	4	24	南国殖産
	第 2	井上 愛翔	くまもと清陵	3	17	

女 子	監 督	畠中 大典	荒尾岱志			
	助監督	指山 昭郎	くまもと清陵			
	コーチ	田代 真琴	熊本工業			
	団 体	角 恵里香	荒尾岱志	2	21	
		坂田 理沙	くまもと清陵	3	18	
		嬉野 真路	熊本工業	3	18	PIZZA HUT
		米山 茉波	くまもと清陵	3	17	
		中村 麗紅	熊本工業	3	17	マックスバリュ国府店
		友清 純菜	熊本工業	3	17	めん喰亭
個 人	第 1	角 恵里香	荒尾岱志	2	21	
	第 2	坂田 理沙	くまもと清陵	3	18	

大分	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	柿内 隆志	爽風館			

男 子	監 督	工藤 晃弘	爽風館			
	助監督	藤井 鉄士	爽風館			
	コーチ	阪口 文美	日 田			
	団 体	佐藤 隆正	爽風館	3	21	
		後藤 優志	爽風館	3	17	
		佐藤 千紘	爽風館 通信制		17	
		石本 大輝	日 田	3	17	
		中間 裕基	爽風館	3	20	
個 人	第 1 第 2	石田 陽人	爽風館	3	17	
		佐藤 千紘	爽風館 通信制		17	
		石本 大輝	日 田	3	17	

女 子	監 督	藤井 鉄士	爽風館			
	助監督	工藤 晃弘	爽風館			
	コーチ	阪口 文美	日 田			
	団 体	三浦 優芽	爽風館	1	16	
		安部 かれん	爽風館	1	15	
		古賀 風花	爽風館 通信制		16	
		日隈 美里	日 田	3	18	
		若月 美香	爽風館	2	16	
個 人	第 1 第 2	古賀 風花	爽風館 通信制		16	
		日隈 美里	日 田	3	18	

宮崎	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	城下 英志	都城泉ヶ丘			

男 子	監 督	森田 浩平	富島			
	助監督	長友 謙治	宮崎東 通信制			
	コーチ	長谷川 千津	宮崎東 昼間部			
	団 体	廣瀬 司	宮崎富島	3	17	
		池田 拓真	宮崎富島	2	16	
		児玉 見祥	宮崎富島	2	16	
		中村 将人	宮崎富島	2	17	
個 人	第 1 第 2	蛭原 雅貴	宮崎東 昼間部	3	18	
		西ヶ野 浩輔	宮崎東 通信制	3	17	

女 子	監 督	中小路 真由美	宮崎東 通信制			
	助監督	森 玲美	都城泉ヶ丘			
	コーチ					
	団 体	近藤 美香	宮崎東 通信制	3	33	
		穂満 友美	宮崎東 通信制	3	19	
		志田 沙樹	宮崎東 通信制	1	16	
		高野 瑠菜	宮崎東 通信制	1	15	
		高佐 莉緒	宮崎東 通信制	1	15	
個 人	第 1 第 2 推 薦	近藤 美香	宮崎東 通信制	3	33	
		武田 紗瑛	都城泉ヶ丘	3	18	

鹿児島	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	北園 博文	開陽			

男 子	監 督 助監督 コーチ	北園 博文 三園 久美子 東 謙吾	開陽 奄美 開陽（通）			
	団 体					
	個人 第1 第2	柳元 拓哉 山元 祐輔	開陽 奄美	2 1	17 16	

女 子	監 督 助監督 コーチ	東 謙吾 日置 英統 北園 博文	開陽（通） 鹿児島実業（通） 開陽			
	団 体	橋口 美悠 池田 葵 松田 遥 垂口 祐美 深港 純花	開陽（通） 開陽（通） 開陽（通） 鹿児島実業（通） 開陽	3 2 3 1 2	19 16 18 17 17	
	個人 第1 第2	橋口 美悠 池田 葵	開陽（通） 開陽（通）	3 2	19 16	

沖縄	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	有西 真				

男 子	監 督 助監督 コーチ	有西 誠	泊			
	団 体	又吉 利於 我謝 孟紀 吉田 正吏 當間 崇智 新垣 光介 砂川 雄大	泊 泊 泊 泊 泊 泊	2 3 2 2 2 2	17 26 18 16 20 16	
	個人 第1 第2	又吉 利於 砂川 雄大	泊 泊	2 2	17 16	

女 子	監 督 助監督 コーチ	有西 誠	泊			
	団 体	照屋 杏里 新垣 利奈 玉城 百菜 照屋 愛鈴 安次富 愛 親川 汐里	泊 泊 泊 泊 泊 泊	3 3 3 3 3 1	19 17 19 19 19 17	
	個人 第1 第2	新垣 利奈 照屋 杏里	泊 泊	3 3	17 19	

神奈川	氏 名	学 校 名	学 年	年 齢	勤 務 先
代表者	三浦 正人	県川崎			

男 子 A	監 督	此島 秀明	秀英			
	助監督	齋藤 聡	希望ヶ丘			
	コーチ	片桐 智樹	横浜翠嵐			
	団 体	佐々木 直也	秀英	3	17	
		新倉 拓馬	希望ヶ丘	4	18	
		小島 隼杜	横浜翠嵐	3	18	
		松田 玲史	市立横浜総合	2	16	
		星 健治	小田原城北工業	4	44	
		上田 大空	県川崎	1	15	
	個人 推薦	第1 鈴木 馨月	大和商業	2	16	
		第2 成田 光輝	相模向陽館	3	18	
		推薦 佐々木 直也	秀英	3	17	
		推薦 新倉 拓馬	希望ヶ丘	4	18	

男 子 B	監 督	吉田 節子	大和商業			
	助監督	小森 久夫	相模向陽館			
	コーチ	山崎 正利	湘南			
	団 体	鈴木 馨月	大和商業	2	16	
		成田 光輝	相模向陽館	3	18	
		小形 颯	市立高津	2	16	
		松浦 大也	秀英	1	15	
		中島 悟	湘南	4	18	
		斉藤 秀聖	市立横浜総合	2	16	
	個人 推薦	第1 松浦 大也	秀英	1	15	
		第2 小島 隼杜	横浜翠嵐	3	18	

女 子 A	監 督	酒井 達也	市立高津			
	助監督	竹鼻 奈津季	市立川崎			
	コーチ	平賀 清照	市立横浜総合			
	団 体	熊谷 結花	市立横浜総合	2	16	
		赤井 瑠菜	市立横浜総合	2	16	
		渡辺 ひかる	県川崎	3	17	
		渡邊 朔夜	市立高津	4	18	
		新倉 りら	湘南	2	16	
		齋藤 佳奈	市立川崎	2	16	
	個人 推薦	第1 熊谷 結花	市立横浜総合	2	16	
		第2 赤井 瑠菜	市立横浜総合	2	16	

女 子 B	監 督	井上 広明	清心女子			
	助監督	梅島 峻	市立戸塚			
	コーチ	佐藤 辰徳	市立橘			
	団 体	池田 萌子	清心女子	2	16	
		熊谷 春香	清心女子	3	18	
		島田 明日佳	清心女子	2	16	
		高橋 伶奈	市立戸塚	2	17	
		井坂 美穂	相模向陽館	3	17	セブンイレブン さがみ野中央店
		山沖 楓	市立橘	2	16	
	個人 推薦	第1 池田 萌子	清心女子	2	16	
		第2 山沖 楓	市立橘	2	16	

全国高等学校定時制通信制バドミントン大会 栄光の記録

第1回大会 平成11年8月17日～20日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 東京都 男子個人 優勝 武永 諭 (北海道 札幌星園 3年)
女子団体 優勝 奈良県 女子個人 優勝 疋田 貴子 (奈良県 天理 3年)

第2回大会 平成12年8月16日～19日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 北海道 男子個人 優勝 竹永 侑司 (広島県 西 2年)
女子団体 優勝 東京都 女子個人 優勝 佐藤 美佳 (広島県 西 2年)

第3回大会 平成13年8月15日～18日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 北海道 男子個人 優勝 竹永 侑司 (広島県 西 4年)
女子団体 優勝 北海道 女子個人 優勝 佐藤裕紀子 (大分県 碩信 2年)

第4回大会 平成14年8月18日～21日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 北海道 男子個人 優勝 筒井 友之 (神奈川県 横浜平沼 3年)
女子団体 優勝 北海道 女子個人 優勝 佐藤裕紀子 (大分県 碩信 3年)

第5回大会 平成15年8月18日～21日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 北海道 男子個人 優勝 筒井 友之 (神奈川県 横浜平沼 4年)
女子団体 優勝 北海道 女子個人 優勝 川原田千敬 (北海道 有朋 3年)

第6回大会 平成16年8月17日～20日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 東京 男子個人 優勝 佐藤 大輔 (北海道 有朋 2年)
女子団体 優勝 東京 女子個人 優勝 久良木亜有実 (福岡 博多青松)

第7回大会 平成17年8月17日～20日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 北海道 男子個人 優勝 佐藤 大輔 (北海道 有朋 3年)
女子団体 優勝 北海道 女子個人 優勝 吉野 愛 (北海道 ニセコ 1年)

第8回大会 平成18年8月16日～19日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 東京都 男子個人 優勝 山本 佳介 (石川県 金沢中央 3年)
女子団体 優勝 石川県 女子個人 優勝 澤本 奈津紀 (石川県 金沢泉丘 3年)

第9回大会 平成19年8月16日～19日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 東京都 男子個人 優勝 草嶋 充弥 (北海道 有朋 2年)
女子団体 優勝 石川県 女子個人 優勝 平井 友美 (石川県 金沢中央 4年)

第10回大会 平成20年8月18日～21日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 北海道 男子個人 優勝 草嶋 充弥 (北海道 有朋 3年)
女子団体 優勝 北海道 女子個人 優勝 富沢 香菜 (石川県 金沢中央 2年)

第11回大会 平成21年8月17日～20日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 奈良県 男子個人 優勝 草嶋 充弥 (北海道 有朋 3年)
女子団体 優勝 栃木県 女子個人 優勝 富沢 香菜 (石川県 金沢中央 3年)

第12回大会 平成22年8月17日～20日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 神奈川県A 男子個人 優勝 草嶋 充弥 (北海道 有朋 3年)
女子団体 優勝 東京都 女子個人 優勝 金子 智美 (栃木県 学悠館 2年)

第13回大会 平成23年8月16日～19日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 神奈川県A 男子個人 優勝 辻 直輝 (福井県 丸岡 城東分校 1年)
女子団体 優勝 東京都 女子個人 優勝 窪田 訪乃 (宮崎県 宮崎東 1年)

第14回大会 平成24年8月15日～18日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 神奈川県A 男子個人 優勝 川俣 道教 (奈良県 天理 4年)
女子団体 優勝 栃木県 女子個人 優勝 沼尾 咲里 (栃木県 宇都宮商業 2年)

第15回大会 平成25年8月19日～22日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 神奈川県A 男子個人 優勝 松崎 純 (千葉県 千葉大宮 2年)
女子団体 優勝 奈良県 女子個人 優勝 佐藤 絵里 (新潟県 新潟翠江 通 1年)

第16回大会 平成26年8月18日～21日 : 小田原アリーナ

男子団体 優勝 長崎県 男子個人 優勝 住徳 聖也 (長崎県 佐世保中央 通 1年)
女子団体 優勝 北海道 女子個人 優勝 佐藤 絵里 (新潟県 新潟翠江 通 2年)



大会事務局より

靴の履き分けにご協力ください。

体育館用シューズはメイン、サブのアリーナのみ使用可となっています。移動の際は必ず外履きに履き替えてください。1階の養生ボードは選手入場の際にのみ使用します。観客席も体育館シューズは不可です。選手はアリーナに降りる際、階段下のシートの上で体育館シューズに履き替えてから入場してください。2階エントランスホール、1階ラウンジは外履きにてご利用ください。

ごみの持ち帰りにご協力ください。

外部から持ち込んだ飲食物等のごみはすべて持ち帰りとなっています。体育館内の自動販売機で購入したものは分別のうえ、指定のごみ箱へ捨ててください。本部手配の弁当のごみは指定された時刻・場所で回収します。お帰りの際は観客席周辺の清掃にもご協力をお願いします。

大会結果がホームページに掲載されます。

本大会を強力にバックアップしていただいている神奈川県バドミントン協会のご協力により、大会結果がホームページに掲載されます。

神奈川県バドミントン協会ホームページアドレス <http://www.h3.dion.ne.jp/~kba/>

なお、今年度は(公財)日本バドミントン協会ホームページにも掲載される予定です。

大会関係連絡先

会 場

小田原市総合文化体育館 小田原アリーナ（小田急蛸田駅徒歩10分）

小田原市中曽根263

TEL 0465—38—1148

選手宿泊所

箱根湯本ホテル

〒250-0312 神奈川県足柄下郡箱根町湯本茶屋97 TEL 0460—5—8800

ニューウエルシティー湯河原

〒413-0001 静岡県熱海市泉107

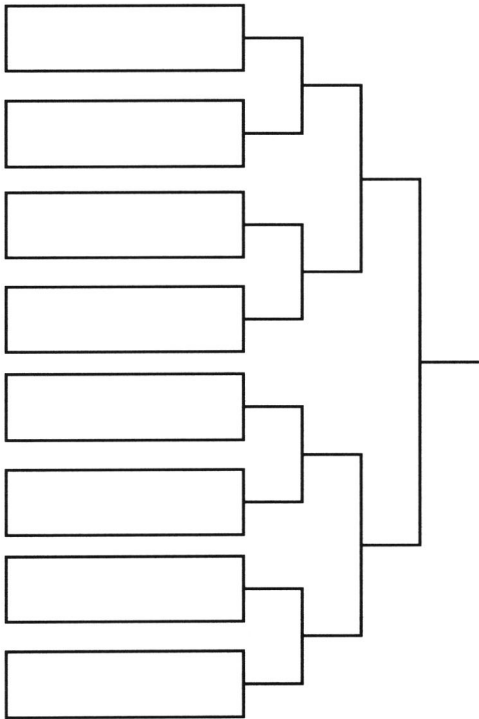
TEL 0465—63—3721

大会本部は 箱根湯本ホテル です。

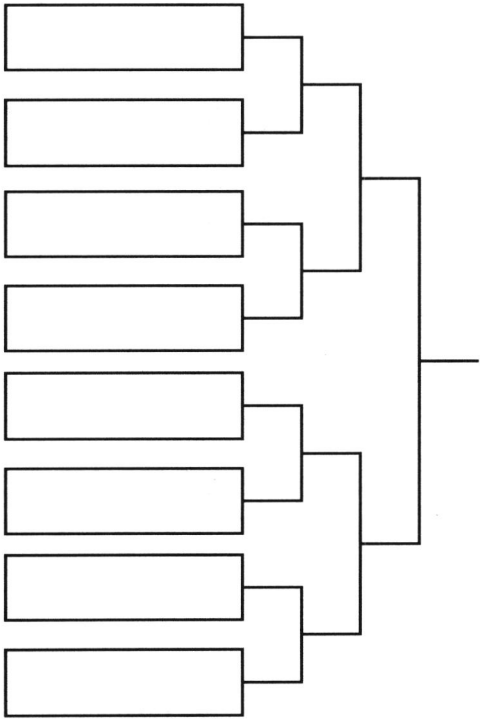
大会メモ

ベスト8戦績表

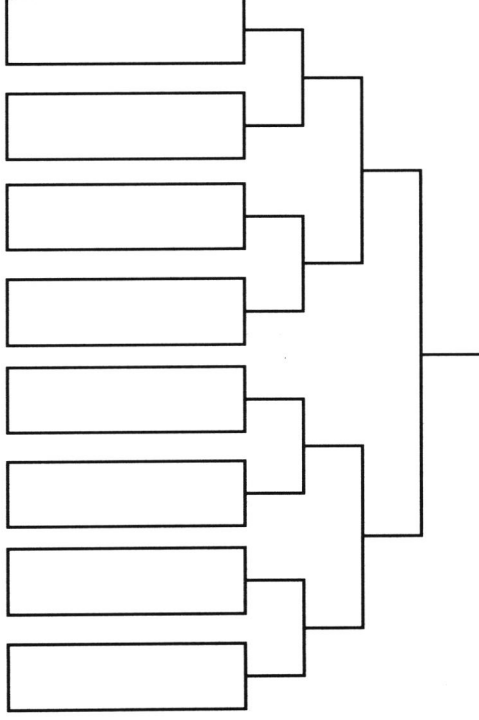
男子団体



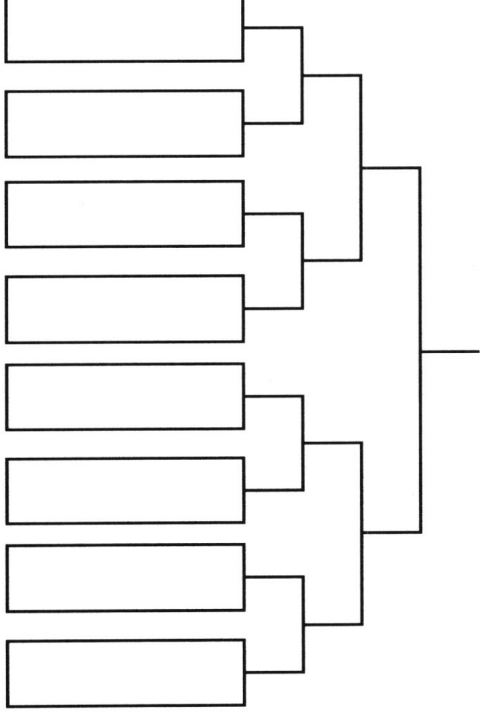
女子団体



男子個人



女子個人



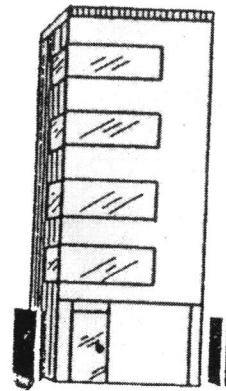
メダル・カップ・トロフィー・盾・優勝旗
金・銀・創作記念品

(有)守屋徽章

〒110-0016 東京都台東区台東1-19-1

TEL: 03-3835-8021 FAX: 03-3835-0832

E-MAIL: moriya_kisyou@yahoo.co.jp



老舗の心と技をお届けする

お弁当の事なら

創業明治24年

桃 中 軒

静岡県沼津市千本港町24番地

TEL 055-963-0154 FAX 055-963-2936

プロスポーツカメラマンが
あなたのプレーをメモリアルに

各種スポーツ写真撮影販売・データCD制作販売

栗山写真事務所

〒175-0083 東京都板橋区徳丸7-1-1-112

TEL 03(3933)4830 FAX 03(3933)4830

e-mail sportsphotoworks+badminton@gmail.com



より速く、より強靱に

CUSTOMEDGE

Version 2.0



カスタムエッジ バージョン 2.0 タイプ エス

本体価格 ¥15,000+税



カスタムエッジ バージョン 2.0 タイプ エックス

本体価格 ¥23,000+税



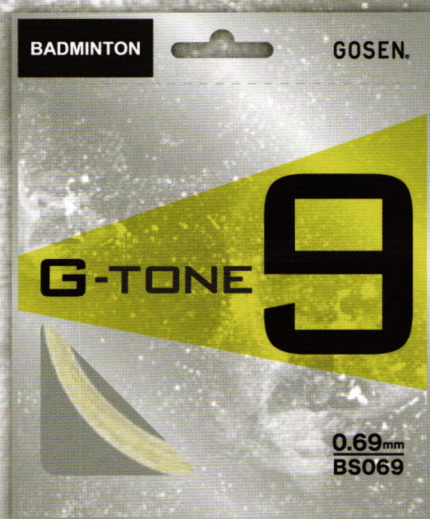
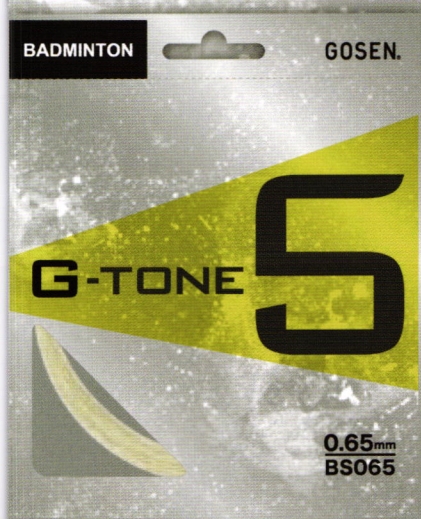
カスタムエッジ バージョン 2.0 タイプ ブイ

本体価格 ¥23,000+税



カスタムエッジ バージョン 2.0 タイプ ゼット

本体価格 ¥25,000+税



G-TONE series

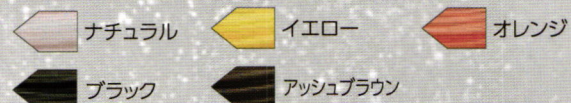
ジー・トーン 5

本体価格 ¥1,200+税



ジー・トーン 9

本体価格 ¥1,000+税



NIKKE.
Group

YOUR STRING MEISTER
張人
HARIBITO

あなたのプレイは「張人」で変わる
あなたの街の張人に何でもご相談ください。
詳しくはホームページへ >>> www.gosen-sp.jp



GLOSEN®

A badminton racket frame is shown from a low angle, looking up towards a bright light source. The frame is silver with red and blue accents. The background is a dynamic, abstract pattern of green, blue, and red streaks radiating from the center. The text "Luminasonic" and "ACCEL FORMULA" is centered within the racket's head.

Luminasonic
ACCEL FORMULA

RACKET SHOP FUJI

<http://www.rsfuji.co.jp>

YONEX

勝利の要素
無始無終

<http://www.rsfuji.co.jp/>

日本バドミントン専門店会



●日本バドミントン専門店会に加盟しているショップは、安心してお買物が出来るしるしです。バドミントンに関することなら、どんなことでもお気軽にお尋ね下さい。バドミントンのエキスパートがいるお店です。当店は日本バドミントン専門店会加盟店です。

●ラケット保険

当店独自の保険です。ラケットの全損・折損を保証させて頂きます。これで安心!おもいきりプレーに専念して下さい。

●新グリーンカード

ご来店でお買物現金¥500ごと(クレジット使用は¥1,000)にスタンプ

を押印させて頂くカードです。スタンプ30個以上で商品券として自由に使用できます。最大換金率6.25%!

大会、応援します。

●当店は、各地区のどんな小さな大会でも応援します。なんでもお気軽にご相談下さい。スタッフ一同お待ちしております。

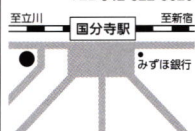
●クラブ単位での訪問販売とレッスン・コーチも行っております。詳しくは各店又はホームページでおたずね下さい。

プレイ仲間が集う場所 **BADMINTON Pro Shop**
RACKET SHOP FUJI

公式FBページ



■国分寺店
TEL 042-322-5626



■吉祥寺店
TEL 0422-22-8844



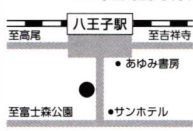
■所沢店
TEL 04-2928-0288



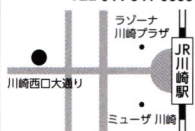
■町田店
TEL 042-723-9555



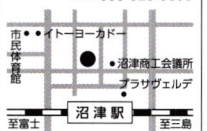
■八王子店
TEL 042-623-5191



■川崎店
TEL 044-541-9555



■静岡店
TEL 055-929-9666



■川越店
TEL 049-223-7444



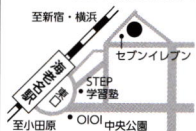
■立川店
TEL 042-527-9554



■赤羽店
TEL 03-3900-9554



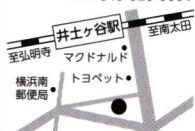
■海老名店
TEL 046-234-9444



■橋本店
TEL 042-700-9554



■井土ヶ谷店
TEL 045-325-9551



■市が尾店
TEL 045-482-9510



表裏異形状

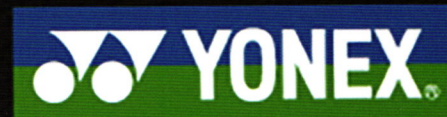


フォアにはフォアの
バックにはバックの
それぞれのカタチ

フォア面 / ボックス形状 / パワースマッシュ
バック面 / エアロ形状 / スピードドライブ

DUORA10

NEW | デュイラ10 / ¥26,000+税 日本製



yonex.co.jp

f YONEXBadmintonJapan